

福岡大学

学園通信

人と夢を紡ぐ
コミュニケーションマガジン

45
April, 2014

「新たに」

学ぶほどに深くなる。知るほどに広がる。
新たな刺激と発見の毎日が始まる。



「新たに」

テキストの1ページ目を、
春の香りのする風がめぐつていく。

福岡大学の校歌

「人らしき人にあるべく
輝ける明日を望みて
若き日の今日を学ばん」を胸に。

キャンパスを舞台に

新たに、鮮やかに、熱く。



建学の精神

思想堅実・稳健中正・質実剛健・積極進取

教育研究の理念

- 「人材教育」と「人間教育」の共存
- 「学部教育」と「総合教育」の共存
- 「地域性」と「国際性」の共存

福岡大学の 三つのポリシー

福岡大学は、「建学の精神」に基づいた全人教育を目標として、「教育研究の理念」に掲げる三つの共存をはかることによって、真理と自由を追求し、自発的で創造性あふる人間を育成し、社会の発展に寄与することを使命としています。地域に密着し、地域と融合した総合大学として、コミュニケーションを大切にし、社会から信頼される人材を育成します。

アトミックジョンボリシー

本学の「建学の精神」を理解した、次のような人たちを広く国内外から受け入れます。

- 1 考え方がしっかりしており独創や個見にとらわれない生き方を求める人
- 2 温和で包容力がありバランス感覚に優れた能力を身につけたい人
- 3 誠実で責任感が強く何事にも屈しない人生をめざす人
- 4 新しいこと、困難なことに自ら進んで取り組んで行こうとする人

カリキュラムボリシー

本学の「教育研究の理念」に基づき、すべての学生に提供する「普通教育科目」と、各学部学科に設置する「専門教育科目」の二つを大きな柱とし、それぞれの学部学科の教育目標にあわせたカリキュラムを編成します。また、正課外教育においても、充実した各種教育プログラムを開催し、全教職員で本学学生の成長を支援し、全人教育を実現します。

- 1 全学で提供する共通教育科目をとおして、専門性にとらわれない幅広い視野と豊かな人間性を持つ人材を育成
- 2 各学部学科が設置する専門教育科目をとおして、専門的な知識や技能を高め、社会の進歩や変革に応え得る深い学識を有する人材を育成
- 3 様々な教育プログラムをとおして、国際性と地域性を兼ね備えた21世紀に通用する人材を育成

ディプロマボリシー

本学の教育課程においては、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修め、次の能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

- 1 修得した知識・技能・態度により、自らが発見した新たな課題を解決する力
- 2 職業生活、社会生活に必要な知的活動を支えるコミュニケーション能や論理的思考力
- 3 自律しながらも他者と協調して行動でき、社会の一員として社会の発展に寄与できる力

42 37 35 33 31 29 27 23 21 19 17 15 13 9 3

FUKUDIARY
第3回 福岡大学筑紫病院寄付金募集
平成25年度 福岡大学卒業式
なくま通信
暮らすめいと
正しい勢はすつきりされい。
心と体をリフレッシュします。

福岡大学の医療展開ニュース
福岡大学病院 放射線部第一診療部
吉満 研吾教授
最先端の機器を駆使して領域を超えた
診断・治療を行う「福岡大学病院 放射線部」チーム

篠栗町 健康課 健康係(保健師)
下田 裕絵さん
株式会社久保家グループ本社
河邊 哲司さん
中山 謙さん

ヒボクラテスの系譜
福岡大学第一副病院長・看護部長
中川 明子さん
温かく患者さんに寄り添ふる看護師と
医療ニアーズに柔軟に対応する看護部を育む

就活メモリー
福岡大学第一副病院長・看護部長
吉満 研吾教授
最先端の機器を使いつけて領域を超えた
診断・治療を行う「福岡大学病院 放射線部」チーム

時代を駆ける先輩たち
株式会社久保家グループ本社
代表取締役社長
河邊 哲司さん

情熱の証
学術文部会 健康科学研究部
体育部会 スピードスケート部

研究室を訪ねて
合併 知工商学部 教授
企業と持続的に成長するための
「人に焦点を当たした経営戦略論」

講義ライブ90分
共通教育科目 総合教養科目
「日本文学B(ミャーカン入門)」

口からなる宮古島の言語で
積み重ねの遊びを楽しむ
グローバルな視点も養う

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

充実 CAMPUS LIFE
人文学部翻訳学科 4年次生
9 特集2
7限キャンバス便利帳
新入生歓迎
在学生への言葉

研究室を訪ねて
橋口 智代先生
新入生歓迎
在学生への言葉

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

充実 CAMPUS LIFE
人文学部翻訳学科 4年次生
9 特集2
7限キャンバス便利帳
新入生歓迎
在学生への言葉

研究室を訪ねて
橋口 智代先生
新入生歓迎
在学生への言葉

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

充実 CAMPUS LIFE
人文学部翻訳学科 4年次生
9 特集2
7限キャンバス便利帳
新入生歓迎
在学生への言葉

研究室を訪ねて
橋口 智代先生
新入生歓迎
在学生への言葉

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

充実 CAMPUS LIFE
人文学部翻訳学科 4年次生
9 特集2
7限キャンバス便利帳
新入生歓迎
在学生への言葉

研究室を訪ねて
橋口 智代先生
新入生歓迎
在学生への言葉

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

充実 CAMPUS LIFE
人文学部翻訳学科 4年次生
9 特集2
7限キャンバス便利帳
新入生歓迎
在学生への言葉

研究室を訪ねて
橋口 智代先生
新入生歓迎
在学生への言葉

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

充実 CAMPUS LIFE
人文学部翻訳学科 4年次生
9 特集2
7限キャンバス便利帳
新入生歓迎
在学生への言葉

研究室を訪ねて
橋口 智代先生
新入生歓迎
在学生への言葉

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

充実 CAMPUS LIFE
人文学部翻訳学科 4年次生
9 特集2
7限キャンバス便利帳
新入生歓迎
在学生への言葉

研究室を訪ねて
橋口 智代先生
新入生歓迎
在学生への言葉

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

充実 CAMPUS LIFE
人文学部翻訳学科 4年次生
9 特集2
7限キャンバス便利帳
新入生歓迎
在学生への言葉

研究室を訪ねて
橋口 智代先生
新入生歓迎
在学生への言葉

Global F
福岡大学キャンバススマップ
橋口 智代先生
取り組みを紹介します。

CONTENTS No.45 April,2014

福岡大学 学園通信

人と夢をつなぐ
コミュニケーションマガジン
「福岡大学学園通信」は、人と夢をつなぐ
在学生のためのコミュニケーション誌。そ
して福岡大学の現状や学生の活躍、医療
活動などを掲載する広報誌です。在学生
だけでなく、保護者の皆さん、地域の皆さ
まなどにも広くご覧いただいています。



事務局長

岡 忠義
Tadayoshi Oka

相手の考え方を読み、一を聞いて十を知る人に

本学はオールインワンキャンパス。専門分野の学問を究めるだけでなく、他学部の学生と多彩な交流の機会を持つことができます。学生時代に得る友人はもの勝ちです。積極的に学術文化部会や体育部会の部活動や学内外で開かれるさまざまな催事に参加し、多くの仲間を作成ください。私自身も本学の卒業生ですが、入学当初、何か新しいことに挑戦しようと団体に入部しました。周囲には有段者ばかり

でしたが、修練を積み卒業時には三段を取得。一つのことに突き進む過程で、眼前の好敵手や自分自身という壁を乗り越える力を身に付きました。社会では二手三手先を予測し、言葉以上のこと・事象の背景を察知できる人、つまり「一を聞いて十を知る」人が求められます。そうなるためにはさまざまな経験や交流を通して、相手をよく観察し自分は何を求められているのかを読む習慣をつけてください。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「有言実行」
目標やゴールを先に言葉にすることで、おのずと責任を持って行動することができるようになります。そして実行し続けることで、信頼という財産も付いてきます。



人文学部長

星乃 治彦教授
Haruhiko Hoshino

心に響いたものを真っすぐに追い掛け

大学で専門分野を深く掘り下げるためには、最初は広く学び始める必要があります。1年次から共通教育科目を通して幅広い教養を身に付け、並行して各学部学科での専門科目を学習していくましょう。総合大学である本学では、多様な分野のプロ達が根を下ろし、枝葉を広げています。まさしく「知の森林」です。授業で得た豊富な知識を、自分流に組み立てていきましょう。人間の存在意義、他人に対する思

いやり、命の大切さを学ぶなど、これから的人生の指針を育てる経験は人生を豊かな大樹にする滋養となります。本学には、そのためのあなたのチャンスが用意されていますが、それを生かせるかどうかは皆さんは次第です。少しでも心に響くものがあれば追いかけてみてください。知的好奇心が人生を導き、豊かにしてくれます。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「なぜ?」
与えられる知識を吸収するだけでなく、なぜそうなったのかという内面から湧き上がる探究心を大切にしてください。知的好奇心が人生を導き、豊かにしてくれます。



法学部長

砂田 太士教授
Taiji Sunada

段階ごとに復習を積み重ね、着実に成長していく

皆さんには、新しいことに挑戦してほしいです。まずは身近なところから、「やれることをやる」という気概を持って始めください。そして、その行為を自ら振り返ることも重要です。日ごろから学生には「日々、反省」と話しています。振り返ることは、「温故知新」という言葉のとおり、昔のことをよく調べるとこんなときはこうしたのだ」とあらためて発見することは少なくありません。判例も、その一つでしょう。

皆さんには、「省みること」の大切さに気付いてほしいと思います。学問には段階があり、その段階ごとに復習を重ねているかどうかで理解の深さが大きく違ってきます。学びに限らず、何であれ復習していれば、その時は分からなかったことでも、少しづつ理解して解決していくことができます。復習するということは、再度、自分で整理して考え、自分のものにすることなのです。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「少しずつでも前に進む」
大学院時代の恩師の言葉です。皆さんも焦らず復習を重ねつつ、確実に前へ、表面には見えない地道な努力が、知らぬうちに血となり肉となっているはずです。



経済学部長

西原 宏教授
Ko Nishihara

自ら動けば変化が起きる、変化の中に出会いがある

「できるだけ人と違うことを今日から始める」。新しい年次を迎える皆さんに、私が一番伝えたいメッセージです。人と違うことから「個性」が生まれ、動き始めたその日から「変化」が起きます。ゼミをはじめとする授業はもちろん、課外活動など、機会は随時たくさんあります。多様な講座が設置されている、キャンパス内のエクステンションセンターでパンフレットを見るのも第一歩でしょう。その機会の

中での出会いも大切にしてください。私は、恩師からはもちろんのこと、学究の道の途上で出会った仲間、先輩から多くのことを学びました。良き出会いを重ねていなければ、現在の自分はなかったと思います。常にアンテナを張っていれば「自分が取り組むのはコレ」というものを見つけるはずです。見つけたらその日から始めましょう。そこで多くの人と出会いましょう。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「起業にリスクが伴う。しかし、やらないで終わってしまうリスクもある!」
続く言葉は「やりたいことを諦めずして機会を逃してしまう」ということです。行動して失敗することより後悔する」。業天創業者三木谷浩史氏の胸に刺さるメッセージです。



商学部長

中川 誠士教授
Seishi Nakagawa

福岡大学という苗床で大輪の花となる芽を育てよう

大学での授業の基本の一つはゼミにあります。学生時代から豊かな人間性を養い、社会で大輪の花を咲かせられる人材となるために、学生と教員が膝を突き合わせて議論を重ねる少人数のゼミ教育。それは人格と人格のぶつかり合いであります。単に知識を頭に収めていく学習と違い、他者と考えを交わらせることでより高度で多様な思考を養うことができます。ゼミナールの語源は「苗床」。本学という豊かな土

壤の苗床で、知識や出会い、経験といった自らにとっての光や水を大いに吸収し、強い芽を育ててください。総合大学である本学の恵まれた環境を十分に活用して、頭と心と体をバランスよく鍛えてください。知識ばかりを育てても社会に求められる人材とは言えません。心のない知力や体力は時として暴力であり、力のない心は無力です。頭と心と体、どれも欠かすことはできません。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「天才は1%の靈感と99%の汗(努力)による」
(T.A.Edison)
天才である99%努力を重ねなければ、自分が内に秘めた才能に気付くことは難しいのです。われわれ凡人が自分の可能性を引き出すには、才能、意欲はもとより努力と忍耐がなおさら必要です。

新年度に贈る、 在学生への言葉

特集1

新年度を迎える学生の皆さんへ
先生たちからのメッセージです。



本学の歩みを知り、福大生としての誇りを胸に

教学担当副学長
今泉 博国教授
Hirokuni Imaizumi
(経済学部)

本学は今年創立80周年を迎えます。この節目に在学する皆さんには、本学が歩んできた長い道のりや幅広い広さを知った上で、新たな夢や目標に向かって前進してほしいと願っています。今春から新たに開講した総合教養科目の中の学修基盤科目では、創立からの沿革や卒業生が後輩のために尽くしてきたエピソードなどにも触ることができます。将来、一つの国や分野の知識だけでは解決することが難し

い、複雑かつ世界規模の問題に直面するであろう皆さんにとり、総合大学である本学での学びや出会いがその後の人生にもたらす価値は計り知れないものがあります。本学の恵まれた環境の中で自主性を持って、多くのことを吸収してください。そして、どの場所でも、どのような時でも福大生としての誇りを胸に、地域社会や世界の発展を担う頼もしい人材へと成長してください。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「何のための学問か」
新渡戸稻造によれば、職業、趣味、真理の追究、さまざまな理由がありますが、諂ひどく、学問は人格の修養なのです。朝一からには充められない道、生涯を磨いて歩きましょう。

書物という師を得て現実に立ち向かう強さを養う

財政担当副学長
馬本 誠也教授
Seiya Mamoto
(人文学部)

「全人教育」を提唱する本学は「高大連携教育事業」をはじめ、豊かな人間力を備え心身のバランスの取れた人材の育成に取り組んでいます。学生時代は勉強だけにとどまらず、みずみずしい感性で、できるだけ多くの人や広い世界に触れてもらいたいと思います。何でもいいので一つ没頭できるものを見つけてください。将来の充実した日々につながります。また、自由な時間がふんだんにある学生時代の今だからこそ

図書館に通いましょう。中でも時を経てなお多くの人に普遍的な考え方を教える古典を私はお薦めします。書物を読むという行為はその作者と直接語り合うことに他なりません。青春時代は感受性が鋭敏ですから、理想と現実はざまでもどかしく思うことも多いでしょう。しかし、今はその苦しさに立ち向かうための強さを養う掛け替えのない時期であり、書物(作者)はその大きな手助け(助言者)となってくれるはずです。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「義を見て為ざるは勇なり」
人生は選択の連続です。迷い、途方に暮れる時は、その決断が世の人ためになるかどうかで判断してください。最後に人を助かすことは勇氣ある大義です。

興味を持った分野を深く掘り下げて考える

研究・情報担当副学長
畠田 公明教授
Komei Hatada
(法学部)

規模の大きさに加え、充実した学習環境も本学の魅力の一つ。一例を挙げれば、情報社会を生きる在学の皆さんために開発した教育研究システム「Future4」のレベルは全国屈指で、約100種類のソフトが使えます。皆さんには、この恵まれた環境を存分に活用して興味を持った分野を見つけ、その分野を深く掘り下げて考える習慣を身に付けてほしいと思います。一つの分野に深く精通することで応用

力が養え、それに伴い視野も広くなります。迷って立ち止まらず、自分自身にしかできないと思ふような強みを持ちましょう。その強み一自信が、これから長い道を必ず支えてくれます。人や時代に流れない深い部分で「自分」を発見してください。人生には陽と陰があります。時にはうまくいかない陰の日々もあります。いつか必ず陽に転回する不思議を感じ、真っすぐ成長してください。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「隨處作主 立裁皆盡」
希望どおりの場所に立てなくてもいる場所で意義を見だし实践し最良を尽くしていれば、いつか誰が聞けるはず。これまでの卒業生にも贈った、私の好きな言葉です。

自己という原石を磨き、輝きを放つリーダーへ

医療担当副学長
内藤 正俊教授
Masatoshi Naito
(医学部)

在学生の皆さんにまず力を注いでもらいたいのは、専門分野の学業です。目的意識を持ち、自分の将来に必要な知識や技術を習得するため、休まず授業に出てください。そして余暇を見つければ、人や書物との出会いを積極的に求めください。学生時代に得た心許せる仲間は、社会に出て、壁にぶつかったときにもきっと支えとなってくれるでしょう。また、書物は自分一人の限られた世界を無限に広げてく

れます。先人の英知や思考などを追体験することで、自分という原石が磨かれていきます。本学は経営者や組織を率いるリーダーを多く輩出していますが、そこで求められる判断力や決断力は経験から培われるものです。日ごろから誠実に努力を積み重ねていれば、予期せぬ事態に見舞われたとしても素早く正しい判断ができるはず。先輩方に負けない、輝けるリーダーを目指して研さんを重ねてください。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉
「克己・盡力・樂天」
私の母校である明治高校の校訓です。厳しい鍛錬に負けず、己に打ち勝ち、力を尽くしたなら、後は天に任せる。目指す方向に向かってひたすら精進あるのみです。



教務部長

黒瀬 秀樹
教授
Hideki Kurose
(理学部)

目まぐるしい時代だからこそしっかり地を踏みしめ歩く

大学は何より学ぶ場所です。そこで授業は、人類が長きにわたり築き上げてきた英知の結晶です。一度聞いて理解できる内容ばかりではありません。1回の授業に対して、その倍は自習していくような気概で臨んでください。自分一人で答えが出ない問題は、学友と共に考え、語り合うことで答えに近付いていくでしょう。大学は夢を見つけ、それをかなえるための場所でもあります。ウォルト・ディ

ズニーは、夢を実現させる秘訣は4Cだと言っています。「Curiosity(好奇心)、Confidence(自信)、Courage(勇気)、そして最後にConstancy(継続)」。目まぐるしい時代です。変化のスピードに気持ちが急かされることもあるでしょう。しかし激動の時代だからこそ、自分の中に不動の信念を持ち、しっかりと地を踏みしめてください。そして、4Cの精神を忘れず、夢に向かって一歩一歩前進してください。



学生部長

小野寺 一浩
教授
Kazuhiro Onodera
(法学院)

思いやりの気持ちを大切に、いつも前向きに伸びやかに

2011年の夏以降、学生主体で行っている東日本大震災後の復興支援のための「福岡大学派遣隊」をはじめ、地域の防犯活動など本学ではボランティア活動が盛んです。これは思いやりの気持ちを持った学生が多いことの証し。本学の学生ならではの美質だと思います。時折、ボランティアに参加した学生から「自分の無力を知った」という声が聞こえてきます。近年の学生は真面目な人が多く、自分の不足部分に目を向ける傾向が強いようです。しかし、昨日より今日、今日より明日と少しづつ成長する自分を意識してください。新しい自分になるためには、目の前にある問題に対し、焦らず、楽しんで取り組むことが大切です。一生懸命にやったことは時間がたっても自分の中に財産として残ります。前向きな気持ちと思いやりを持ち、生き生きと、そして伸びやかに成長してください。

足部分に目を向ける傾向が強いようです。しかし、昨日より今日、今日より明日と少しづつ成長する自分を意識してください。新しい自分になるためには、目の前にある問題に対し、焦らず、楽しんで取り組むことが大切です。一生懸命にやったことは時間がたっても自分の中に財産として残ります。前向きな気持ちと思いやりを持ち、生き生きと、そして伸びやかに成長してください。



図書館長

則松 彰文
教授
Akifumi Norimatsu
(人文学部)

キャンパスの外へ、未知の世界へ積極的に

文理各学部に医・薬・スポーツ科学部まで備えた、本学はどの規模を有する大学は全国的に見ても稀です。また、大きさだけでなく、教育環境の充実も大きな魅力。2012年にオープンした中央図書館は今や本学の象徴であり、学生たちの学習・研究の場として高い評価を得ています。思索や読書など個の利用にとどまらず、グループによる議論や共同研究の場としての活用もできます。この恵まれた環境を存分に

利用する一方で、皆さんは日常から一步、いや半歩でも外に踏み出す経験をしてください。例えば旅行においても、高校までの用意された修学旅行とは違って見えるはずです。自ら計画を立て、不測の事態も自分で解決する。若い時にこそ、そうした経験をすることをお勧めします。今の学生は時に素直過ぎる傾向があるので、他者を受け入れる「柔」の器と「剛」の反骨精神を持つことも忘れないでください。

新入生必見

人間性を磨き、社会人としての基礎を養うために

福大生ステップアッププログラム(FSP) 2014 Fukuoka University students Step up Program

福岡大学は、「建学の精神」と「教育研究の理念」に基づいた全人教育、すなわち、専門性を有する教養人（人らしさ）の育成を重視した教育を進めています。学生のみなさん、積極的にプログラムに参加しましょう。

1 学びへのステップ

大学で学ぶ上で必要な基礎的技能の向上

1-1 「大学でどのように学べばいいかを知りたい人は…」
これでわかる「福大生のための学習ナビ」

1-2 「必要な情報を得て、うまく活用したい人は…」
福大生のための図書館活用プログラム

1-3 「将来の方向性を定め、今すべきことを知りたい人は…」
エンカレッジセミナー「未来ノート」で
なりたい自分になる!

1-4 「コミュニケーションを通じて考える力を伸ばしたい人は…」
大学から始める「言葉の力」育成プログラム

2 豊かな人間性へのステップ

志・意欲・独創性・人間性・倫理観・異文化理解の向上

2-1 「何かにチャレンジする活動力を身につけたい人は…」
学生チャレンジプロジェクト

2-2 「教養人の話を聞き、自分の視野を広げたい人は…」
今を生きる教養講演会

2-3 「自然環境に興味のある人は…」
七隈学ぶ環境学へ入門編

2-4 「行動力や能動的学習能力を身につけたい人は…」
北海道遠距セミナー

2-5 「異文化に触れてみたい人は…」
アジア圏協定校との学生交流セミナー

3 社会へのステップ

職業観・社会常識・マナーの向上

3-1 「大学で学ぶことが社会でどう生きられるか知りたい人は…」
先輩と語る－大学と社会－

大学から始める「言葉の力」育成プログラム

このプログラムは、さまざまな学部から集まった「学生同士のコミュニケーション」をベースにした、学生参加型の授業です。クラスは「基礎編」と「発展編」で構成されています。それぞれのクラスは複数回開講しますので、希望する学生はいつでも、何度も受講することができます。「言葉の力」の向上はもちろん、多くの学生と知り合えるチャンスもあります。詳しくは、FSP専用ウェブサイトを確認してください。→ <http://www.fukuoka-u.ac.jp/fsp/index.html>



●FSP卓上カレンダー型総合パンフレット



学生に贈りたい 私が心動かされた言葉

「十年偉大なり、
二十年畏るべし」

中国の格言です。やり続けた先に何か得るものがあるのかと不安になることもあるでしょう。しかし激動の時代だからこそ、自分の中に不動の信念を持ち、しっかりと地を踏みしめてください。そして、4Cの精神を忘れず、夢に向かって一歩一歩前進してください。



理学部長

山口 敏男
教授
Mamoru Tanaka

勇気を持って踏み出せば新しい世界が広がる

大学での学びは、与えられた問題を決められた方法で解くのではなく、自ら問題を発見し、幾つもの可能性の中から解決策を導き出していくものです。強い向学心で立ち向かえば、それは真っ白な未踏の雪原に独自のアプローチを試み、自分だけの軌跡を残していくようなエキサイティングな体験になることでしょう。専門分野の学問だけなく、部活動、ボランティア活動などの課外活動においても、自ら切り開

き、物事の本質に迫る習慣を身に付けてください。最初は不安もあるかもしれません。時には失敗もするでしょう。それこそが明日への糧となるのです。学生時代にたくさん失敗をして、そこから這い上がる強さを手にしてください。未知を恐れず、若さと勢いを武器に挑んでいけるのは学生時代の特権です。その経験は自信となり、社会に出てからのあなたを常に支える柱になります。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉

「There is a first time for everything.」

「何事にも初めての第一歩がある」。新しいことを始めるのは勇気がいります。その勇気を持って一歩踏み出した者は、目に見える、新たな景色や世界があります。



工学部長

荒牧 重登
教授
Shigeto Aramaki

気持ちのリセット術と基礎力を身に付けよう

人間は自らをコントロールし、「嫌なこと」を忘れることができます。たまにはリセットする、気持ちを明るく切り替えるということは、これから生きていって上で、とても重要なことです。専門的な知識や技術は全て、基礎の上に成り立っています。基礎力があってこそその応用でおかないことがあります。そのためには話を聞いてくれる友人が必要です。さらに相談できる先輩がいれば、立場や視点の違う新しい考え方を吸収できるでしょう。文系・理系の棒を越えて幅

広く友人や先輩をつくってほしいと思います。また、二十歳前後は、基礎力を身に付けるのに最適の時期です。ちょうど皆さんの年代です。専門的な知識や技術は全て、基礎の上に成り立っています。基礎力があってこそその応用でおかないことがあります。そのためには話を聞いてくれる友人が必要です。さらに相談できる先輩があれば、立場や視点の違う新しい考え方を吸収できるでしょう。文系・理系の棒を越えて幅

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉

「自分自身で自分を教育する」

大学での学びの基本姿勢は、自らものを考え自ら行動することです。深く悩んで試行錯誤してください。結果よりもそのプロセスこそが、皆さんを大きく育みます。



医学部長

朔 啓二郎
教授
Keiijiro Saku

未知の国での実体験には、計り知れない価値がある

本学ではグローバル人材育成推進事業に力を入れており、海外への留学にも多くの扉を開いています。私は、本学の医局に入局後、アメリカへ4年間ほど留学していました。留学のメリットは、語学の上達は言を俟たず、異なる文化や価値観を知り視野を広げられることにあります。特に私の場合は、世界的に名の知れた医師や研究者と出会いことで、研究へのモチベーションを高めることができました。皆さん

も海外に目を向け、在学中に積極的に留学してください。特に留学先で得る人脈は人生に大きくなりをもたらすはずです。国外を身近に感じることができ、考え方や人との接し方もボーダーレスになっていきます。今はインターネットでさまざまな情報を瞬時に入手できますが、使い捨てにしながらです。それに比べ実際に現地で実感した情報や知識は、深く胸に刻まれるのです。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉

「サイエンス=思いやり」

医療における科学は「思いやり」です。私が教育になされた頃から使っていた言葉で、人を主観に考え、科学を医学で終わらせないという思いを込めています。



薬学部長

添田 泰司
教授
Shinji Soeda

痛さや苦しさを乗り越えて人の痛みが分かる人へ

超高齢化社会がすぐそまで迫り、地域・介護医療における薬剤師の重要性や多様性が一層高まっています。いずれ社会に出ることになるどの学部の皆さんにとっても他人事ではありません。若い世代の担う役割が増大する時代を生き抜くためには、心の強さが求められます。学習・研究における失敗、友人とのすれ違い。孤独感、挫折感。学生時代は楽しいことばかりでなく心を痛める時もあるでしょうが、

それらを克服することは奥深い人間性を育む上で最高のテキストになります。人は一人では生きられないことを胸に刻み、人の痛みが分かる心優しい人へと成長してください。不安や困難を乗り越える覚悟と勇気を持って、新しいことや苦手なことに挑み続けるべきが強くなります。そしていつしか立派な社会人に、そして皆さんが選んだ職業のプロフェッショナルにつながっていくはずです。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉

「夢見て行く 考えて折る」

臨床免疫学者の故山本博士先生の言葉でした。夢を持ち、実現のために全力で行動し思考、最後は折る。挫折しても再び挑むべきいいのです。



田中 守
教授
Mamoru Tanaka

感謝の気持ちを忘れず自立した人間形成を

スポーツ科学部では、2014年度から「FUSS Active Plan」というプロジェクトを本格的に始動しました。その中で全人教育の考えにのっとり、人間として自立した専門家やリーダー、指導者の養成を目標の一つに掲げています。本学部の学生に限らず、在学生の皆さんには自立した人間になることを意識して日々を過ごしてほしいと願っています。大学で学ぶことができるるのは誰のおかげかをあらためて考えて深

く感謝し、その恩に報いるべく大人としての自觉を持って行動してください。具体的には日常生活でのあいさつや気配り、コミュニケーションを心掛け、他者を尊重することが大切です。まず何のために、どのような行動が必要かを考え、意識的にかつ効果的に実践していきましょう。頭と心と体のバランスを常に整え、自立した大人に求められる素養や能力を自分のものにしていくください。

学生に贈りたい 私が心動かされた言葉

「文武合一」

実践と知識を別物として捉えることなく、頭と体に、学びの橋を架けていましょう。つなげて考えることで無意識だった実践にも意志と知識が宿ります。



C 「将来の可能性を広げる」ために1年次からサポート

● 就職・進路支援センター

就職・進路支援センターでは、就職活動の準備を始め3年次生から、実際に就職活動を行う4年次生を対象にガイダンスや説明会、対策講座等を実施していますが、実は入学したばかりの1年次生や2年次生を対象に正課教育と連動したキャリア支援も行っています。大学に入学して4年後の経済状況は大きく変化しているかもしれません。その影響を大きく受ける一つが雇用です。どんな仕事に就いても働くために必要な能力を鍛えていくことが大切です。1年次から社会、企業、組織、仕事を知るため、センターを活用してください。



■ 就職・進路支援センター <http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu818/home1>



D より充実したキャンパスライフを、多彩にサポート

● 学生課

学生課は、学生の皆さんのキャンパスライフの全般的な相談に応じています。疑問や不安なことがあった際には学生課に相談してください。また、課外教育活動のアドバイス、「夏期セミナー」や「野外教育キャンプ」などの課外教育プログラムも実施しています。他には、「東日本災害ボランティア福岡大学派遣隊」などのボランティア活動も積極的に支援しています。

その他にも

- 訪問販売、盗難、痴漢被害などのトラブル
- 学生プロフィール内容の変更
- 学生証の再発行に関するごと
- 奨学金や寮に関するごと



E F 定期健康診断や専門家のカウンセリングなどでココロとカラダをサポート

E ヒューマンディベロップメント(HD)センター

カウンセラー（臨床心理士）が常駐し、学生生活のさまざまな悩みや不安に関する相談を受けています。修学、就職、対人関係、性格や心身の健康など、何でも気軽に相談してください（秘密は守ります）。また、コミュニケーションを学ぶセミナーなども実施しています。



F 健康管理センター

毎年、全学生を対象とした定期健康診断を実施。病気の予防や発見に努めています。ケガや病気の応急処置ができる「診療所」もセンター内に開設しています。身体に悩みがあるときは相談してください。（診療日：月～金）（商学部第二部は商学部事務室に設置）



特集2

七隈キャンパス便利帳

新入生、そして在学生の皆さんにとって、役立つ施設や充実したサポート体制を紹介します。

この便利帳を使って、充実したキャンパスライフを送ろう。

このマークが目印

キャンバスマップ付き … 各施設の場所は次のページで確認できます。



A 全国屈指の規模と機能、グループ学習ができるスペースも魅力

● 中央図書館

「福岡大学中央図書館」は、総座席数1,934席、総収納能力189万冊という全国屈指の規模を持つ大学図書館。学生の自学自習に役立つ入門書、研究者のための専門書に加え、電子ジャーナル・電子ブック、データベース等の豊富な資料を提供しています。また、従来の大学図書館機能に加え、ラーニング・コモンズはじめグループ学習・研究ができるスペースも魅力です。

さらに、中央図書館の他、医学部分館、理学部・工学部・薬学部・スポーツ科学部の分室があり、学生の皆さんは所属学部に関係なく、どの図書館も利用することができます。



■ グループ学習室

3人から最大30人までのゼミ活動やグループによる共同研究・学習に利用できる個室。図書館の資料やパソコンなどの持ち込みもできます。予約制ですが、空いていればオープン利用も可能です。

■ ラーニング・コモンズ

学生間のコミュニケーションを重視した、大学図書館の新しい機能。大学院生のライブラリーアシスタント(LA)に、レポートや論文作成のための情報収集などのアドバイスを受けることができます。

■ インフォメーションコーナー

中央図書館1階にある人気のコーナーです。学生が実際に書店に行って本を選ぶイベント「選書ツアー」で選んだ本を、学生のブックレビューと共に展示しています。また新着図書も展示しており、どちらも貸出可能です。

■ 福岡大学図書館 <http://www.lib.fukuoka-u.ac.jp/>



B 各種の資格や採用試験に向けての講座を数多く開講

● エクステンションセンター

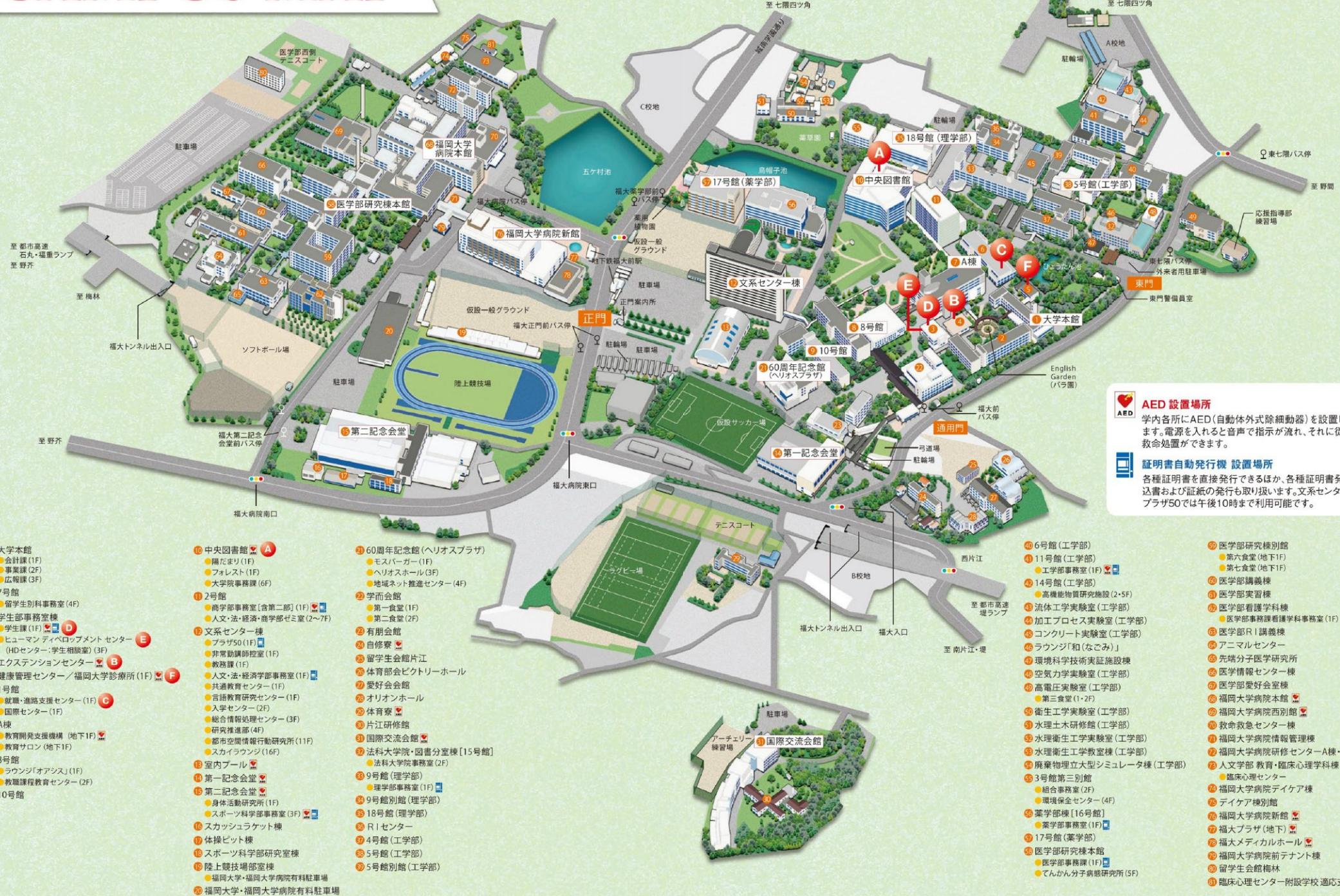
エクステンションセンターでは、在学生の皆さんを対象に、正課授業に加えた教育サポートや、資格取得、教員採用試験対策講座、公務員採用試験対策講座などの「エクステンション講座」を開講しています。キャンパス内で講座が行われるため移動時間のロスがなく、受講料も相対的に安価。しかも正課のカリキュラムに合わせた日程で講座が組まれております。

また、卒業生・社会人にも開放された公開講座「福岡市民カレッジ」も開講しています。



A棟東側・学生課

CAMPUS MAP



グローバル・アクティブ・プログラム(GAP)

グローバル(Global)に活躍するアクティブ(Active)な精神を持った人材育成を目的とする教育プログラム(Program)

「グローバル人材」とは、高いコミュニケーション能力に加え、未知の世界や異なる国籍・文化を持つ人の中に、堂々と飛び込んでいくアクティブな精神力と能力を持った人のことです。そのような人材を育成することを目的とした、福岡大学の新しい教育プログラムです。

基礎科目群

- アジア学入門 ●アジア現地研修 ●留学準備
- グローバル・イングリッシュ(目標TOEIC®500点)

平成26年度 アジア現地研修		研修国	研修大学	予定研修人数	予定研修期間
インドネシア	パジャヤラン大学	20人	平成26年8月上旬(12日間)		

平成26年度 グローバル・イングリッシュ(GE)海外研修		研修国	研修大学/機関	予定研修人数	研修期間
アメリカ	ハワイ大学	26人	平成26年8月3日(日)~16日(土)		
イギリス	オックスフォード大学	36人	平成26年8月3日(日)~17日(日)		
カナダ	トリニティ ウェスタン大学	22人	平成26年8月3日(日)~17日(日)		
韓国	釜慶大學校	12人	平成26年8月3日(日)~16日(土)		
シンガポール	Regional Language Centre	17人	平成26年8月3日(日)~16日(土)		
ニュージーランド	オークランド大学	20人	平成27年2月1日(日)~15日(日)		

国際教養科目群

- 英語をベースとした歴史・文化、経済・ビジネス、法律等の科目群
- 留学生とのディベート等
- グローバル・インタラクティブ・イングリッシュ(目標TOEIC®600点)

GAP講座

- コミュニケーション能力育成講座
- グローバル対応力育成講座
- 英語力育成講座
- TOEIC®集中講座

英語力・コミュニケーション力大幅アップ



①イギリスでは学生の性格やグループ内の雰囲気を考慮した指導が行われた
②イギリスの文化研修前の授業では、教師から観光名所の歴史的背景などが説明された後、学生がツアーガイド役となりスピーキングの練習を行った
③韓国ではオーストラリアとカナダ出身の教員が英語の講義を担当した
④シンガポールでは歴史や文化遺産を映像やグループワークで学習
⑤ハワイ大学の学生との交換会の前にアメリカ式あいさつの練習をする学生たち。握手は強過ぎず弱過ぎずがコツ

Global F

グローバル・エフ

福岡大学のグローバル化への取り組みを紹介します。

(グローバル人材育成イメージ図)

急速なグローバル化の進展に伴い、国際社会に対応し得る若い世代の育成が求められています。そのような社会からの要請に応えるため、本学は三つの柱からなる「福岡大学グローバル人材育成推進事業」に取り組んでいます。その取り組みを「Global F」で紹介していきます。第一回目は、本事業の概要について今泉副学長に聞きました。

教学担当副学長
今泉 博国 教授(経済学部)

国内社会にも打ち寄せるグローバル化の波

福岡大学は「福岡高等商業学校」として創立した1934年、当時から「福岡は海外諸国に開かれた都市としてますます発展するだろう。そのため広い視野を持つ人材の育成が急務である」と提言していました。それから80年の時を経て今、私たちを取り巻く環境は大きく様変わりしています。九州、中でも福岡はアジアの玄関口ともいわれ、観光業を目標すが故の中でも中心的な役割を担っています。軽じて日本全体に目を向ければメーカーの生産・営業拠点が次々と海外に生まれ、海外の優秀な人材が日本企業で働く機会も増えている一方で、環境や貧困など二つの国だけでは解決できない世界規模の社会的問題があります。未知の世界や異なる国籍・文化を持つ人に対して物おじせずに飛び込んでいくアクティブな精神が求められます。そして自分の意見をきちんと相手に伝えるコミュニケーション能力も問われます。

社会的要請に応えるための三つの柱でグローバル人材を育む

三つ目の柱は、「教育プログラム(GAP)」です。英語による授業科目の設置、英語で授業ができる教員の育成、英語で事務窓口サービスができる態勢の整備などを行います。また、シラバス、ウェブサイト、パンフレットなどの英語化を進めるとともに、カリキュラムマップの作成やナンバリングなどカリキュラムの体系化と整備を行います。

三つ目は、「教育プログラム(GAP)」の設置です。本プログラムは、グローバルに活躍するアクティビティ精神を持つ人材の育成を目的とするものです。海外研修や留学を内容とする科目、海外研修や留学を前に、語学力やコミュニケーション能力、グローバル対応力を高めるための科目や講座を設置し、さまざまな角度からグローバル

題が多くなっています。つまり日本国内にいてもグローバル化の波には逆らえない時代になったと言えるでしょう。では、このような時代に求められるグローバル人材はどういった素养を備えておくべきなのでしょうか。単に語学力が高いだけではなく、十分ではありません。未知の世界や異なる国籍・文化を持つ人に対して物おじせずに飛び込んでいくアクティブな精神が必要です。そして自分の意見をきちんと相手に伝えるコミュニケーション能力も問われます。

二つ目は、「海外派遣受留学生数の拡大」です。海外派遣についても、従来の留学制度に加えGAPの海外渡航を伴う科目の履修生を増やす、将来的には本学全生数の10%を超える学生が海外修学の経験者となることを目指します。受入留学生数についても、受入留学生科との連携などにより大幅な増加を目指します。

三つ目は、「教育課程のグローバル化」です。英語による授業科目の設置、英語で授業ができる教員の育成、英語で事務窓口サービスができる態勢の整備などを行います。また、シラバス、ウェブサイト、パンフレットなどの英語化を進めるとともに、カリキュラムマップの作成やナンバリングなどカリキュラムの体系化と整備を行います。

本学は從前から「アジアを見えた地域の総合教育拠点」を目指し、国際化に努めてきましたが、グローバル人材育成推進事業を通して、さらに社会的要請に応えていきます。

充実 CAMPUS LIFE

自分だけのキャンパスライフがある。ここならきっと見つけられる。例えば、さまざまな出会いに背中を押されて、確かな目標を見つけるた橋口さんのように。

live in good life.
Mother]

キャンパスへ、学外へ、
新しい世界へ。
積極的に行動し、
目標を見つけた。



人文学部英語学科 4年次生

ともよ
橋口 智代さん

正課での能動的な学びと
国際交流棟やインターンシップ
などでのさまざまな出会いが
可能性を広げてくれた

人文学部英語学科の橋口さんは、さまざまな機会を最大限に活用して視野や可能性を広げています。英語学科を志したきっかけは中学時代の英語の先生との出会い。長期休暇のたびに海外へ行き、英語力に磨きをかけるアクティブラーニングで、先生に憧れ、いつも背中を追いかけています。橋口さんは、にとっての転機はいつも「出会い」に由来しているよう。福岡大学に進学した理由も「総合大学だから、多彩な出会いと学びに期待できる」と思ったから。「大学案内を見て、卒業生の方々が幅広い方面で活躍されていたのも印象的でした」。入学後に感じたのは、大学での学びが、自分で考え自分で答えを探す能動的で自由度の高いものであること。私の性格に合い、とても満足しています。憧れていた英語の先生譲りの知的好奇心は、庶学だけにとどまりません。住まいは留学生と共に生活をする国際交流棟で、もう4年目。留学生のレポートを手伝い、互いの国のお菓子づくりなどをしながら、コミュニケーションを深めています。また、1年次生の春休みには議員イ

ンターンシップにも挑戦。約2カ月間にわたり社会人や経営者の方と接する中で「橋口さんは言語のキャッチボールは上手だけでも少し思慮が浅い」と指摘され、一変「それまでは英語を使う仕事をしただけ、まだ少し思慮が浅い」とあります。

その後も積極的に講演会や勉強会などに出席。特に前例に座っては講師や指導者の方に質問をするなどを心掛けました。そのうちに講師の方々にからまざまな勉強会、会合に誘われるようになり、縁あって福岡市中央区天神西通りのCOMIXTEN(コミュニティラジオ天神)のラジオ番組のゲストに呼ばれたこともあります。「好奇心と感性のアンテナを張って、興味を持つことは迷わず飛び込んでいく力」が日本で最も重要な仕事は「教育関係」と自己分析する橋口さん。その行動力で世界はどんどん広がっています。掛け替えのない出会いと学びの中で見つけた自分の個性とことを子どもたちに伝え、幸せにすることが私の生涯の目標です。生き生きと夢を語る睡には、未来が光り輝いています。



好きな授業を PICK UP!

専門教育科目 「英語プレゼンテーションB」
大津 敦史 人文学部 英語学科 教授



英語で効果的なプレゼンテーションができるようになることを目的に、基礎的英語発話能力を育成するトレーニングを実施。意味的にまとまりのある語群(チャック)からセントラル(単文)、パッセージ(文章)へ対象を拡大しながらレベルアップします。

橋口さんメモ①
プレゼン能力の向上を目指して、履修しました。多数の聴衆に理解してもらうための話術や目配り術、壇上に立つ度胸も付きました。学年を超えた交流ができるのもこの授業の魅力です。



専門教育科目 「アメリカ文化・文学演習I」
ピーターズ M. ジェファソン 人文学部 英語学科 教授



アメリカの子どもたちが親しむ文学作品や文化を知ることで、彼らは何に心動かされ、楽しんでいるのかを学びます。歴史、ファンタジー、サイエンスフィクションと幅広いジャンルの名作に触れ、議論を重ねます。

橋口さんメモ②
授業は全てネーティブの先生による英語で行われるので、ヒアリング力が上がります。アメリカと日本の教育・文化を比較し、子どもたちの興味や志向の相違に気付くことができます。

橋口さんに聞きました!

行き詰ったときの
気分転換は?

キャンバスライフを
ひとことで例えると?

「出会い」

普段はパソコンやテキストと向き合っていることが多いのですが、体を動かすことも好きなので、時々はスポーツバイクを走らせて大濠公園までサイクリングします。パンと好きな本を持って行き、ベンチでゆっくりしながら頭の整理をしています。往復3時間かけて、糸島まで行ったこともあります。

学生数の多い福岡大学への進学を決めたのは出会いの多さに期待したことでした。学外に積極的に出て行くことでも出会いの数と世界が飛躍的に広がりました。



橋口さん流 チャンスの見つけ方・生かし方

教室以外にも学びのヒントがあちこちに
うつむいて携帯電話ばかり見てないで

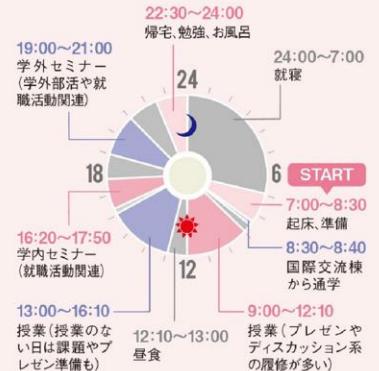
教室以外で学びの場を見つける秘訣を尋ねると「キャンパスには学べるヒントがたくさんあります。例えば、立て看板。学内セミナーの情報はほとんどどこで捨てています。キャンパス地下を歩いて携帯電話にばかり目を向けていると大事な情報を見逃してしまいます。

学内外を問わず、参加したセミナーで必ず登壇者や参加者と言葉を交わすのも橋口さん流。そこから次のチャンスをつかむことも多く、「今は他大学の



橋口さんの1日

[授業で充実している日の平均的なスケジュール]



■福岡市中央区天神西通りのCOMIXTEN(コミュニティラジオ天神)のライブトーク番組「知ってる? シューカツ!」にゲスト出演 ■七隈の「ライスライス昭和」でアルバイト仲間とボリュームたっぷりで男子学生に人気の店 ■入学当時から暮らす国際交流棟にて。半年に一度の留学生の歓迎会はとても盛り上がる ■春開催の「大学から始める『言葉の力』育成プログラム」を受講し、日本語力、コミュニケーション能力、人間力を養う ■初夏に1泊2日で行われる「野外教育キャンプ」では、阿蘇くじゅう国立公園の自然の中で自立心と友情を育む

企業が持続的に成長するための「人」に焦点を当てた経営戦略論

合力知工



先生が出版した「現代経営戦略の論理と展開—持続的成長のための経営戦略」。2004年に書いたこの本で、机上の論理ではなく、血の通った論理と実践の構築への第一歩を踏み出すことができたと思います」と先生。



「成功している企業はやはり社員を大事にしている会社です。流行、為替の変動など外的要素による一時的な急成長ではなく、人という内的な要素を土台とする持続的な成長が増えることで、安定した社会がもたらされる」と語る先生。

企業の要は「人」 経営者と社員の双方で 求められる意識改革

商学部の合力先生の研究室は、学生との思い出の品であふれています。椅子は学生から贈られたゼミ旅行の記念写真をプリントしたタッセル。先生の趣味であるギターも飾られ、棚に目をやると、整然と並べられたたくさんのマグカップが。研究室には学生が大勢来ますから、全員にお茶を出せるようにして、少しだけながら話します。皆から慕われる先生。そのことが、研究室を見ても伝わってきます。

先生は、企業経営における「人」の有効活用についての研究をライフソリューションとしています。「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」と4つの経営資源をどのように配分し、有効活用していくかを考える「経営戦略論」の中でも、私は「人に特化して研究して

います。どのような人にも潜在能力がわっていて、本人にその能力を気付かせること、能力を引き出すことが経営者管理者の役割です。そして、社員の能力を最大限に引き出せる企業こそが持続的に成長できることを実証しようとして試みていました」と先生。また、「私は、大企業のコスト観点からの非正規雇用化である人のジャストインタイム化必要な人を必要な時に必要なだけ」という雇用政策に疑問を抱いています。「企業で人生かず」研究は日本経済を再生するためにも重要です」と付け加えます。

先生がこの研究にのめり込んでいったきっかけは学生時代。「大学院の時はM&A（企業の合併や買収）など、どちらかといふと企業のダイナミックな動きを追っていました。その時、一生懸命の恩師から「企業は生き物である」ということを学び、企業と生き物である人の関係をあらためて考えてみたのです。企業経営に

はもちろん財務的な視点が重要ですが、根本にあるのはやはり人です。大企業同士のM&Aを挙げても両社の人の交流がうまくいくこそ、その成功と言えるでしょう。それでも、企業における人の重要性は漠然と認識していましたが、企業業績と人を学術的にリンクさせることで、より研究を深めることができました」と振り返ります。

経営戦略論に根拠を与えた より盤石なものにしてくれた 「ポジティブ・サイコロジー」

先生の研究は、既存企業の事例比較、検証することを軸としています。具体的

的には、経営者は社員の満足度を高めることが重要と捉え、社員は自分の能力を伸ばすために能動的に創意工夫をする、というような意識改革を行なうことで業績を伸ばしている企業の事例研究を進めています。ただし、それはあくまでケーブルスタディであり、理論的根拠に乏しいということも自覚していました。その問題の突破口となつたのが、2011年に訪れた米国コロンビア大学で出合った心理学の新研究分野「ポジティブ・サイコロジー」です。「今まででは違う心理科学的アプローチによって、自分の経営戦略論を新たな根拠で裏打ちすることができ、研究にいつそう自信が持てました」と先生。ポジティブ・サイコロジーの概念は「成功した人が成功を享受する」というもので、このポジティブ・サイコロジーの考え方を企業経営に導入し、コーチングに活用することで、経営者・社員の潜在能力をさらに引き出すことができる、と先生は

考えています。「この経営戦略論を実践して成功する会社」を1社でも増やすことに生涯をささげたい」と意気込みを語っています。また、先生は、経営戦略の知識を生かした「地域貢献」にも取り組んでいます。福岡県中小企業家同友会のアドバイザリーを務める他、2013年にはゼミで「福岡市錢湯活性化プロジェクト」も立ち上げました。学生が事業案作りを行う「錢湯活性化プロジェクト」は、ゼミだけでなく学内、そして学外へと大きな動きになるよう継続していくつもりです。また、第2弾として福岡の中小企業を応援するための「地域おこしの小法人アンド」のシステム構想も実現したいと思っています」と先生。

最後に福岡生へ、期待を込めたメッセージを贈りました。

「学生にはいつも『自信と謙虚の中間』でいるように言っています。自信を



コロンビア大学で自身の研究の発表をする先生。「研究をより深めることができた貴重な1年でした」。

研究室で発見！先生モノ語り

卒業生の寄せ書きとともに 贈られた思い出のギター

先生は、中学1年生で始めた趣味のフォークギターを今も続けています。「昔からいろいろと創作することが好きでした」と話す先生。作詞・作曲も自ら手がけ、今まで作ったオリジナルの曲は100曲以上あるそうです。先生の演奏は、謝恩会やOB会での恒例イベント。時には学生と一緒に演奏することもあるとか。研究室に置いてあるギターの中には、合せゼミの卒業生が想い想いの言葉を添えて先生に贈ったギターも。先生にとっては何よりの宝物だそうです。



卒業生から贈られた思い出のギターを演奏する先生。「学生が研究室によびに来てくれるんですよ」と笑いながら話す。

講義ライブ90分

「日本文学B (ミャークフツ入門)」

共通教育科目 総合教養科目

「日本文学B(ミャークフツ入門)」は、学部学科を問わずに学べる共通教育科目です。学生たちは宮古島の方言であるミャークフツ(宮古口)を学び、地域文化の魅力と重要性に目を開きます。

口一カルな宮古島の言語で 積み重ねの学びを実践し、 グローバルな視点も養う

琉球語と日本語は、同じ言語から派生している親族関係にある言語

現在、世界で話されている言語は5,000個とも6,000個といわれていますが、その半数以上は今世紀中で滅びる可能性があるという説もあります。本学では、消滅の危機に直面している言語の一つ、沖縄県宮古島市で話されるミャークフツ(宮古口)の授業を行っています。担当は、日本語の文法史を研究している衣畠智秀先生。琉球語と日本語は同じ言語から派生した唯一の親族関係にある言語です。先生は、日本語では既に消失してしまった係り結びという文法が琉球語では現在も使われていることに關心を持ち、2008年から継続して1年に2~3回、宮古島で言語の調査を行っています。「宮古島の若い世代はもうミャー

クフツを話せません。60代、70代の人が話すミャークフツは、日本の標準語の影響で80代の人が話すミャークフツとは文法、音韻の面で異なります。日本の古語は文献があるので、研究が追い付くまで待つといってくれますが、今使われている言語は待ってくれません。この先5年くらいはミャークフツに集中して、資料を残しておきたい」と、先生はミャークフツへの熱い思いを語ります。

ミャークフツの学びを通して

言語の多様化の一端を見発する

授業では始めに約10分間、前回学んだ単語の復習テストを行います。先生はその間に、学生一人一人の様子を確認しながら見て回り、「個別にアドバイスを行ったり、つまづいている人が多い問題は昔に向かって考え方

のヒントを示します。テストの解答と宿題の答え合わせの後は、全員で発音練習。そして教室に聞き慣れない言葉の、南国を思わせる歌が流れました。この授業の主なテキストは、ミャークフツ・シンガーアーティスト下地勇氏の歌詞。10回目となるこの日の授業は、楽曲「ワイドー」の後半です。ワード(Waydoo)とは日本語で「頑張れ」という意味で、自分の足で頑張って歩いて行こうというメッセージーシング。曲を聴いた後、歌詞に出てくる単語の意味や発音、文法を確認します。例えば日本語で「美しい」という言葉は、ミャークフツでは人を指すならアラヤギ(Arayagi)、景色の場合はカギ(Kagi)と対象によって使い分けます。思ひの微妙な差異を的確に表現し得る言葉の豊かさに、学生たちは心動かされている様子です。ここで先生が「余談ですが」と言いつつ話を始めました。「宮古島では大きなものは素晴らしいという気風があり、池間島にはカツオの大オブジ、サンツ浜には宮古馬の巨大オブジがあります。調査時の手土産も大きくて数の多いものが喜ばれます」。ユーモラスで印象的なエピソードで、学生たちは宮古島の文化や風土を身近に感じ、言語の習得により素晴らしい気風がなっているのかもしれません。授業の最後に学生たちが取り組むのは練習問題。真剣



先生が黒板に発音記号を書いて説明し、全員で発音練習。読む・書くだけでなく、学生たちが宮古島でミャークフツを実際に使うよう、聞く・話すも重視している。



なその表情には、未知の言語への初々しい感動と溢れる好奇心が感じられます。「この答えませんが、次は次回に。それまで自分で復習してください」と、先生は学生たちに宿題を与えました。

ミャークフツを授業で学ぶ意義について、先生は話します。「ミャークフツは日本語と同じ言語でしたら、1800年ほど前に外国語のように異なるものになりました。しかし深く分析してみると、元は同じ日本語で「心」という意味でも使われていました。大変異なった言語になりましたが、共通する部分も多くあり、言語の多様化の一端を、この科目的学びによって知

ることができます。また「ミャークフツ入門」は一つの口一カルな言語を学んでいることではないのかかもしれません。現在世界で起こっている言語の消滅という問題とも深く関わっています。そして最後にこう付け加えました。学生諸君には人生においても、グローバルな視点を持ちながら、語学学習のよう日々努力を積み重ねていくことを忘れないでほしいです。



2013年11月18日、本学で行われた下地勇氏の講演会。授業を受けた宮古島出身の学生が起発となり、実現した。

文学だけでなく言語学にも興味を持つきっかけになりました。

人文学部日本語日本文学科 鶴頭朋実さん

琉球語と日本語は、想像以上に共通する部分があり、日本語日本文学科の学生として深い興味を持ちました。同時に、言語を習得するには地道な積み重ねが必要であることをあらためて実感しています。また、ミャークフツを話す人たちの文化や生活にも関心を持つようになりました。

Students' voice



宮古島に行って地元の方とミャークフツで話してみたいと思います。

商学部商学科 吉野冴映さん

高校生の頃から沖縄に関心があり、この授業を受けています。授業では毎回、先生が宮古島の習慣や気風を話してくれるのですが、とても楽しいです。ミャークフツは発音が独特で難しいので、声に出して練習するようにしています。せっかく学んだ言語なので、いつも宮古島に行って地元の方と話してみたいです。

My teaching style



衣畠 智秀 人文学部日本語日本文学科 准教授

語学は積み重ねなので、単語・文法・発音を反復練習することに意味があります。この授業では、英語の基礎学習のような積み重ねの学びを実践してほしい。そのため単語テストや練習問題を多用しますが、学生のモチベーションを維持するため下地勇氏の歌詞をテキストにし、また私の宮古島での体験談などを交えるようにしています。しかし楽しいだけの授業にはしたくはありません。懸命に考えているうちに「考える」こと 자체が楽しくなるような授業。それが私にとって理想的な授業です。

引っ込み思案の少年が
日本のおいしさと食文化に
背中を押されて今、世界へ。

老舗の4代目を飛躍させた
福岡大学時代の友人の一言

「元々は引っ込み思案な田舎者なので
す」。はにかみながら河邊哲司さんが口を開
きました。久原本家グループ本社代表取締
役社長。約600人の従業員を抱え、市場を
世界へ広げようとしている企業の経営者
の、その意外な言葉に思わず河邊さんの顔
に見入っていました。

1893年に醤油蔵から始まった老舗の
4代目である河邊さんは、福岡県糟屋郡久
山町の山里で生まれ育ちました。福岡大学
卒業後、久原調味料株式会社（現久原本家グ
ループ）に入社して「椒房庵」「茅乃舎」「くば
ら」「作右衛門」と次々にオリジナルプラン
ドを開発。中でも「くばら キヤベツ」のうま
たれは、河邊さんが社長に就任後、初めて
開発した商品です。同じゼミで学び、スー
パーを経営していた友人の要請から生まれ
ました。今、スーパーで冷凍の焼き鳥が売れ
ている。博多の焼き鳥には生キヤベツ、そし
て「たれ」だろ。絶対ニーズがあるから」。河邊
さんは、光れないだろうと尻込みしました
が、販売の現場に立つ友人の直感を信じまし
た。博多の焼き鳥屋さんの酢だれを研究し、
黒酢を使った商品を開発して発売。全国の
スーパーから注文が殺到し、代表的なロング
セラーに。「あの商品がターニングポイント
でした」と河邊さん。その分岐点に至るまで
には、さまざまな出会いや気付き、そして
試行錯誤の中での成長がありました。

（次ページへ続く）

株式会社 久原本家グループ本社
代表取締役社長
河邊 哲司さん
[商学部貿易学科 1978年卒業]



実習先で得た目標の実現のため 公務員試験と国家試験をクリア

篠栗町 健康課 健康係(保健師)
下田 梨絵さん
医学部看護学科 2012年卒業



篠栗町の住民の健康づくりや
健康増進活動などを支援

と看護師の国家資格の勉強に励みました。

「長丁場の試験勉強にはメリハリも大切。週1回は仲間と一緒にリフレッシュを心掛けました」。そして翌年3月、二つの国家試験にも合格し、ついに保健師という目標を実現しました。

看護師の国家資格の勉強に励みました。
「人生の先輩から助言をもらい将来を具体的にイメージする
人生の先輩から話を聞くなどこんな仕事もある」「そういう考え方もある」ということに気付きます。特に福岡大学の先生は知識や経験が豊富で頼りになる存在ばかり。ぜひ積極的に先生と会ってアドバイスをもらってきてください。将来への具体的なイメージが湧く、仕事の選択の幅も広がると思います。

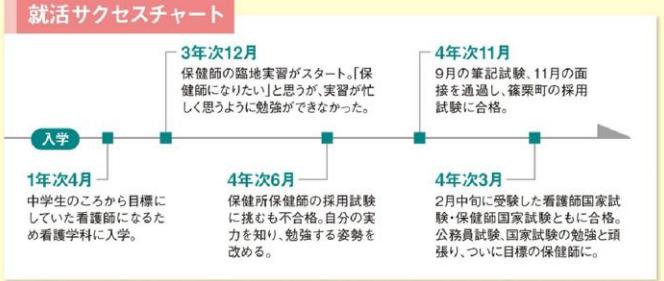


現在の新たな目標は「人の気持ちが分かる、苦しみに気付く保健師になること」と話す下田さんです。

就活アドバイス

人生の先輩から助言をもらい将来を具体的にイメージする

人生の先輩から話を聞くなどこんな仕事もある「そういう考え方もある」ということに気付きます。特に福岡大学の先生は知識や経験が豊富で頼りになる存在ばかり。ぜひ積極的に先生と会ってアドバイスをもらってきてください。将来への具体的なイメージが湧く、仕事の選択の幅も広がると思います。



4月から「福岡市こども総合相談センターえがお館」で総合実習。引きこもりや虐待を受けている子どもたちと接するうちに、母子に関われる保健師になりたい」と、目標が明確になりました。

大きな力となった看護学科の恩師と就職・進路支援センターの指導

市町村で保健師として働くには、公務員試験に合格しさらに看護師と保健師の国家資格を取得しなければなりません。下田さんの猛勉強が始まりました。公務員試験の専門試験(保健師)は、保健師国家試験と重なる部分もあるため、国家試験用のテキストで、教養試験は、自分のウイークポイント科目を中心に出題されそうなところをピックアップしたテキストを何度も反復学習しました。

4年次の夏、市町村保健師の採用試験が始まりました。市町村の保健師は試験日が集中しているため、ついつい較らなければなりません。下田さんは、これまでに何回か挑戦してくれた。保健師である看護科の山田小穂先生の最終的には自分の目で見て決めないと」というアドバイスに従い、篠栗町へ内をじっくりとドライブ。この町が自分の働きイメージに近いと決断しました。2年次までの公務員試験に際し、力になつたのは就職道路支援センターの「スタッフのアドバイスや面接の指導を受けました」「そして11月、難関をクリアして採用決定。ほつとすると間もなく、次のハードルである保健師

授業、課外活動、アルバイト 全ての経験が成功につながっていた

株式会社大塚商会 九州支店
中山 謙さん
商学部経営学科 2011年卒業



就活メモリー

Information

就職・進路支援センター からのお知らせ

平成26年度 夏季インターンシップ (就業体験)の 募集について

インターンシップとは、学生が企業等において実習・研修(就業体験)をする制度です。在学中に、自ら学ぶ専攻や正課教育では学べない体験をすることができ、卒業後の進路を考える上で大変貴重です。1年次時に参加することをお勧めします。海外インターンシップは、大学が交通費と宿泊費を負担します。まずは、募集説明会・体験報告会に参加しましょう。



- 国内インターンシップ
・5月中旬 募集説明会・体験報告会
- 海外インターンシップ
・4月中旬 第1回募集説明会・体験報告会
・5月上旬 第2回募集説明会・体験報告会

東京と大阪に 就職活動専用の 「福岡大学サテライト」を開設しました

平成26年度は、東京サテライトに加え、大阪サテライトを開設します。東京、大阪で就職活動をする学生は、ぜひ利用してください。サテライトのスタッフが皆さんの就活をサポートします。

■サテライトへのアクセス

● 東京サテライト

福岡 → 羽田 → 新宿

東京都新宿区西新宿1-22-2
新宿サンエービル1F

JR、都営大江戸線、都営新宿線
新宿駅より徒歩2分

● 大阪サテライト

博多 → 新大阪 → 梅田

大阪市北区堂山町3-3

日本生命梅田ビル7F

JR大阪駅・阪急梅田駅より徒歩7分

就活アドバイス

大学の外に出て
社会人の声に耳を傾けて

私がやってよかったと思うのは、学生の友人だけでなく、社会人の方の話を聞く機会を多く持ったことです。自分に合う会社や業界を調べる上で、インターネットの情報や会社概要だけではなく、社会人としての先輩の方々のアドバイスは何よりもありがたい情報でした。大学の外にも目を向けてみましょう。

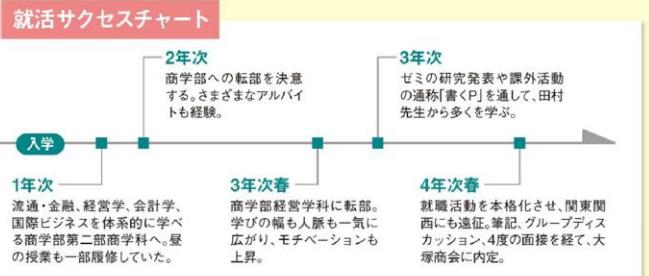


あくまでも通過点ということを忘れず、自分がどんな道筋を歩いて行きたいかということを突き詰めて考えました。説明会で「自分が働く姿が具体的に想像できた」という大塚商会に挑み、見事に内定を獲得。入社時より「社名や商品だけではなく、「中山だから頼みたい」と任せてももらえるようになります」と志を高く掲げて今日も前に進んでいます。

就活アドバイス

大学の外に出て
社会人の声に耳を傾けて

私がやってよかったと思うのは、学生の友人だけでなく、社会人の方の話を聞く機会を多く持ったことです。自分に合う会社や業界を調べる上で、インターネットの情報や会社概要だけではなく、社会人としての先輩の方々のアドバイスは何よりもありがたい情報でした。大学の外にも目を向けてみましょう。



就職活動を始めたのは3年次の冬。学内で開催される説明会やセミナーに参加し、経営お客さまや社会人としての先輩の方々との触れ合いを通して、「コミュニケーション」という言葉が実際に想像できるようになりました。同じく就業活動でも業務種別を高めました。「同じく就業活動でも業務種別によって全く異なる経験ができたのは有意義でした」と当時を振り返ります。3年次からは、少人数制のゼミで商学を

接することで磨かれたスキルは、さまざまな年齢・境遇の人間に接することで磨かれたスキル

パソコンや複合機などの「IT機器を組み合わせて、取引先企業の業務効率を上げる提案をするのが中山さんの仕事。お客様が解決したいと望む課題を丁寧にヒアリングし、期待以上の提案をすることを繰り返しています。2年次までの商学部第一部商学科に在籍の就職道路支援センターの前後には、学費や生徒から始まる授業料の前後には、学費や生徒から履歴書の自己PR欄の「スタッフのアドバイスや面接の指導を受けました」「そして11月、難関をクリアして採用決定。ほつとすると間もなく、次のハードルである保健師

バソコンや複合機などの「IT機器を組み合わせて、取引先企業の業務効率を上げる提案をするのが中山さんの仕事。お客様が解決したいと望む課題を丁寧にヒアリングし、期待以上の提案をすることを繰り返しています。2年次までの商学部第一部商学科に在籍の就職道路支援センターの前後には、学費や生徒から始まる授業料の前後には、学費や生徒から履歴書の自己PR欄の「スタッフのアドバイスや面接の指導を受けました」「そして11月、難関をクリアして採用決定。ほつとすると間もなく、次のハードルである保健師

バソコンや複合機などの「IT機器を組み合わせて、取引先企業の業務効率を上げる提案をするのが中山さんの仕事。お客様が解決したいと望む課題を丁寧にヒアリングし、期待以上の提案をすることを繰り返しています。2年次までの商学部第一部商学科に在籍の就職道路支援センターの前後には、学費や生徒から始まる授業料の前後には、学費や生徒から履歴書の自己PR欄の「スタッフのアドバイスや面接の指導を受けました」「そして11月、難関をクリアして採用決定。ほつとすると間もなく、次のハードルである保健師

バソコンや複合機などの「IT機器を組み合わせて、取引先企業の業務効率を上げる提案をするのが中山さんの仕事。お客様が解決したいと望む課題を丁寧にヒアリングし、期待以上の提案をすることを繰り返しています。2年次までの商学部第一部商学科に在籍の就職道路支援センターの前後には、学費や生徒から始まる授業料の前後には、学費や生徒から履歴書の自己PR欄の「スタッフのアドバイスや面接の指導を受けました」「そして11月、難関をクリアして採用決定。ほつとすると間もなく、次のハードルである保健師

偉大な看護師として、近代看護教育の母として敬愛されるナイチンゲール。
その精神を現代に受け継ぐ、福岡大学のナイチンゲールを今回は特別編として紹介します。

温かく患者さんに寄り添える看護師と 医療ニーズに柔軟に対応する看護部を育む

福岡大学病院 副病院長・看護部長 中川 朋子さん



看護師、医師、理学療法士などから広く慕われる中川看護部長。ナースステーションでも職種を越えてコミュニケーションを活発に取り、患者さんへのサービス向上やチーム医療の推進につなげています。

看護部・看護師を統括 組織改革と人材育成に積極的に取り組む

福岡大学病院看護部には約1,000人の看護師が所属し、患者さんへのサービス向上やチーム医療の推進に大きな役割を果たしています。中川朋子さんは、2012年4月に看護部長に就任。「変化に耐える組織」「人が育つ組織」「いきいきと働き続けられる組織」をスローガンに掲げ、さまざまな改革に取り組んでいます。例えば、PNS(パートナーシップ・ナーシング・システム)の導入。PNSとは看護師2人がパートナーを組み、協働することにより、現場で技や感性を共有し、成果と責任を補完しあう看護体制です。「いつでも相談協力できる人がそばにいること、記録などの効率化、患者さんと接する時間が増えることもメリットです」と中川看護部長はにこやかに語ります。

また、看護師が、患者さんに満足してもらえるケアや対応を行なうことを督修するために、「グッド・ブラックティスナース」という賞を新設しました。現場の看護師が互いを承認し、具体的なエビソードを書いて推薦部署での選考を経て、年度末に約30人を表彰します。

福岡大学附属看護専門学校と ナイチンゲールの精神

中川看護部長は福岡大学医学部看護学科の前身である福岡大学附属看護専門学校の3期生。卒業生が看護部長に就任したのは初めてのことによる看護看護の充実を目指しています。「外来受診からなり、入院・退院後、外院に至るサイクルを通じた継続看護の強化が狙いです。患者さんにとっては心強く、安心できるシステムです」。

中川看護部長のもう一つの大きな使命はより優秀な看護師の育成です。「高度な看護知識と一緒に、新たな改革として、病棟と外来との看護チームを一本化し、患者さんの情報を共有することによる継続看護の充実を目指しています。『外来受診からなり、入院・退院後、外院に至るサイクルを通じた継続看護の強化が狙いです。患者さんにとっては心強く、安心できるシステムです』。

福岡大学附属看護専門学校とナイチンゲールの精神

中川看護部長は福岡大学医学部看護学科の3期生。卒業生が看護部長に就任したのは初めてのことによる看護看護の充実を目指しています。「外来受診からなり、入院・退院後、外院に至るサイクルを通じた継続看護の強化が狙いです。患者さんにとっては心強く、安心できるシステムです」。



①「看護のやりがいや楽しさを自ら見いだすことができる、自律自動的な人材育成に取り組んでいます」②看護部長会のメンバーたちと共に③1日の多くの多くの看護部長や事務スタッフを交えての会議

識が必要とされる専門看護師や認定看護師育成することはもちろん、何より看護師全体の質をステップアップできるような環境を構築したい」と話します。「医療現場での基本を怠る看護ケアに優れた技量をもって、その上であ

る看護ケアをもつたジエネラリストの育成が重要。強みを生かした、一人一人が輝ける人材育成がモットーです」。中川看護部長は、看護師として輝き続けるためには、自分が組織の中でどれだけ大きな存在であるかを強く認識し、責任感や使命感を持ち続けることが大切」とも言います。また、看護師が仕事に誇りと生きがいを持ち、常に笑顔で患者さんに接することができるようになります。そのためには職場環境の改善も重要です。看護師が今、何を求めていて、何に不満を持っていて、どうすれば改善できるのか。そこでストレス調査や満足度調査を行い、改善の参考にします。

看護師が、患者さんに満足してもらえるケアや対応を行なうことを督修するために、「グッド・ブラックティスナース」という賞を新設しました。現場の看護師が互いを承認し、具体的なエビソードを書いて推薦部署での選考を経て、年度末に約30人を表彰します。

ささらに、新たな改革として、病棟と外来との看護チームを一本化し、患者さんの情報を共有することによる継続看護の充実を目指しています。看護部長を目指したのは看護師だったのです。仕事の大変さは知っていますが、患者さんには寄り添い、人の役に立てるやりがいのある仕事をだと思いました。社会人として自立できる専門職であること、理由の一つだったとか。当時の看護専門学校は全寮制。3年間、寝食を共にしてきた仲間との絆はただであります。

最後に、看護師の使命について尋ねました。「看護は人が人に関わる行為、生老病死の全てに関わる行為です。科学や人の力だけで解決できない多くの悩みにぶつかる患者さんと、共に感じ、寄り添い、患者さんが持つ力を最大限に發揮できるように関わっていくのが看護師としての使命であり責務なのです。その中で、自分自身も成長させていく

重粒子線がん治療センターとも連携し最新医療を提供

重粒子線がん治療は、炭素イオンを加速器で光速の70%まで加速し、がん病巣に狙いを絞って照射する最先端の放射線治療法です。福岡大学病院は、佐賀県鳥栖市にある「九州国際重粒子線がん治療センター」(SAGA HIMAT)と提携し、2013年7月に専用の窓口として「放射線治療相談外来」を開設しました。がん患者さんを中心に、毎週火曜の9:00～12:00に放射線科の医師が診療を行い、必要に応じてSAGA HIMATへの紹介もしています。



「重粒子線がん治療に関する相談も行っています」と、「放射線治療相談外来」担当の野元諭先生。



画像診断を行う診療室にて。最新の機器により得られる詳細な情報を基に、より効率的な治療方針を提示する。手術で切る範囲が小さくなったり、内視鏡手術に切り替えるなど、患者さんの負担軽減につながっている。



「アクリオノン ワン」で撮影した脳血管の画像。「アクリオノン ワン」は780mmのワイドボアも特長。脳全体を鮮明に映し出すことができる。広い開口部は患者さんが感じる閉塞感を軽減する。



最先端のCT「Aquilion ONE™ / ViSION Edition」。エアーディテクター」「高速スキャン」に加え、低線量でも高い画質を保つことができ「被ばく低減」につながる「超高発光感度シンチレーター」を採用している。

C Tは人体に放射線を照射し、体内の組織による放射線吸収の違いをコンピュータ処理して画像化しています。放射線科医師はその画像を診断、読影し、病気の早期発見や病状の正確な把握に役立っています。最新機器「Aquilion ONE™ / ViSION Edition」(以下、アクリオノン ワン)の魅力は、「第一に撮影可能範囲が向上した」「エアーディテクター(面検出器)」にあります。「アクリオノン ワン」のエアーディテクターは、より薄い0・5mmのスライス(断層映像)厚、そしてより広い160mm幅を一度に撮影可能です。イメージ的には、従来のC Tは「線」で、同機は「面」で撮影できるようになります」と、吉満先生。

「高速スキャン」も大きな強みです。

「放射線治療」と大きく3つの業務を担っています。診療部長の吉満先生は、時代とともに広がっていく放射線科へのニーズを踏まえ、こう説明してくれました。「本院に放射線科が設立されたのは1977(昭和52)年。放射線を発生させる医療装置全般を管理し、診断、治療に役立てるという当初からの目的に加え、近年はその延長として、MRIや超音波装置など、放射線が発生しない装置も扱うようになりました」。先生が率いる「放射線科」の医師に放射線技師・看護師を加えた「放射線部」です。放射線部は本院全体の診療業務を支える中央部門。内科・外科を問わず広く外来、入院患者の診断・治療に関わることが多いため、部内だけではなく各科の先生との合同カンファレン

スも頻繁に行っています」と、吉満先生は付け加えます。同部の、患者さんに寄り添ったチーム医療をハード面で支えているのが、充実した最先端機器の数々。例えば、2014年2月に導入された「Aquilion ONE™ / ViSION Edition」(東芝メディカルシステムズ)は、従来の機器よりも革新的に機能が向上した次世代C Tです。

立体映像に「時間」を加えた 「4Dデータ」を実現した 新C T

福岡大学病院放射線科は、C T(コンピュータ断層撮影法)やMRI(核磁気共鳴画像法)、またPET(陽電子放射撮影)を含めた核医学検査などによる「画像診断」の管理および読影、カテーテルなどを用いた脳血管的治療を中心とする「VRF」(放射線診断技術の治療的応用)、がん患者へ

充実の機器とチーム医療で診療を支える「放射線部」

「従来機器は約0・4秒。わずかな短縮だと思われるかもしれません、これは大きな革新。高速になれば、それだけC T検査時の患者さんの負担を軽減します」。さらに、同機のもう一つの革新機能である「超高発光感度シンチレーター」とエアーディテクター、高速スキャンを組み合わせることで、今までにない画像診断が期待できます。「160mm幅を一回転で瞬時に撮影できる。心臓のように常に動いている臓器全体を、時差を生じさせず言い換えれば画像をぼやけさせずに瞬間で捉えることができるのです。脳も全体が撮影できるだけでなく、より正確で鮮明な画像を得ることが期待できます」。さらに、スピードアップにより同じ量の造影剤でも、従来機器よりも早くさせずに瞬間で撮影できるようになりました。加えて造影剤を注入した血管の動きを時系列で追うことも可能です。「体内の立体的な映像に「時間」も加えた「4Dデータ」を得られる総合的な機能もアクリオノンの大きな特長です」と話す吉満先生。最先端C Tで得られる新たな情報は、各科の治療方針を提示する重要な要素となっていますが、放射線部は各科の要望に応じるべく、さらなる可能性の開拓に取り組んでいます。その前向きなチャレンジ精神が地域医療を支えているのです。

最先端の機器を駆使して領域を超えた診断・治療を行う福大病院「放射線部」チーム

福岡大学病院 放射線部第一 診療部長
吉満 研吾 教授



の「放射線治療」と大きく3つの業務

を担っています。診療部長の吉満先生は、時代とともに広がっていく放射線科へのニーズを踏まえ、こう説明してくれました。「本院に放射線科が設立されたのは1977(昭和52)年。放射線を発生させる医療装置全般を管理し、診断、治療に役立てるといふ当初からの目的に加え、近年はその延長として、MRIや超音波装置など、放射線が発生しない装置も扱うようになりました」。先生が率いる「放射線科」の医師に放射線技師・看護師を加えた「放射線部」です。放射線部は本院全体の診療業務を支える中央部門。内科・外科を問わず広く外来、入院患者の診断・治療に関わることが多いため、部内だけではなく各科の先生との合同カンファレン

暮らす めいと

今回のテーマ

正しい姿勢はすっきりきれい。
心と体をリフレッシュします。

背筋がピンと伸びた姿勢はきれいで、健康的な印象を与えます。今回のテーマは正しい姿勢。心と体のリフレッシュも期待できます。まずは暮らしの中で正しい姿勢を意識することから始めましょう。

正しい姿勢を身に付けて もっと健やかに快適に

正しい姿勢とは、具体的には体を横から見た時に、耳—肩—太ももの付け根—外側のくるぶしがほぼ一直線上にある状態を言います（左ページ「正しい姿勢を参照」）。正面から見たときは、肩の位置が水平で、鼻とへそが床と垂直になります。

反対に悪い姿勢は肩や肩甲骨、骨盤がずれている状態です。この姿勢では動いていない筋肉があるため血流が悪くなり、肩こりや腰痛の原因になってしまいます。また、背中を丸めるごとに胸郭が狭くなるので、内臓の機能が低下することがあります。

正しい姿勢とは、骨が正しい位置にあり、関節周りの筋肉が正しく動くことによって、筋肉が正しく動くようになります。筋肉が正しく動くようになると、血流・リンパの流れがスムーズになり、代謝が良くなります。正しい姿勢を身に付けることで、ダイエット効果も期待できるのです。

悪い姿勢の癖が付いてしまっている人は、まず暮らしの中で自分の姿勢を意識することから始めましょう。

レビのアナウンサーは背筋がピンと伸びて、きれいですね。椅子に座っている時、信号待ちをしている時あなたの姿勢はどのようになつていませんか。悪い姿勢になつていれば、数分だけでも正しい姿勢に変えてみましょう。まずはあなたの体に目を向けてください。あなたの意識で体は変わるので、意識することで、筋肉は本来の動きを取り戻し、正しい姿勢を持続できるようになります。

正しい姿勢を身に付けるには、骨盤の前後左右の動きや、肩甲骨の上下・開閉などの動きの滑らかさも大切です。肩甲骨のストレッチ（左ページ「正しい姿勢を身に付けて」と同じ）を習慣的に行なうことをお勧めします。

習慣的に行なうことをお勧めします。

チェックしてみることも大切です。食事の傾向を把握できれば、改善ポイントはおのずと見えてきます。

正しい姿勢を心掛け、1日3食バランスの良い食事を習慣付ければ、体の調子が整っていきます。さらに食生活を整えると同時に便をチェックする習慣を付けましょう。便は健康のパロメーターです。文字通り、体からの「便り」なのです。色や形状・臭いはどうぞ注意して見逃さないようにしましょう。腸内環境を整えることで免疫力がアップします。

チェックしてみることも大切です。食事の傾向を把握できれば、改善ポイントはおのずと見えてきます。

体を正しい状態に導くことで 心の悩みの解消も期待できる

心に不安や悩みがある人は、無意識に歯を食いしばったり、背中を丸めたり、体に力が入りがちです。そんなときは、大きくゆったりとした深呼吸をしましよう。大きな呼吸をすることで筋肉がほぐれ、内臓も元気になります。また代謝が上がり体温が高くなつて体の不調が改善されると、気持ちも前向きになります。心と体はつながっています。体のどこかにひずみがあるといふことは、心にもひずみが出やすいということなのです。

正しい姿勢、バランスの良い食生活は、メンタル面にも影響を与えます。自分の体は自分で整える意識を身に付けていきましょう。

お部屋で正しい姿勢をチェック



正しい姿勢のために 肩甲骨をストレッチ

椅子に座ったままでも大丈夫。
頭の血流改善やリフトアップに効果的です。

回数:各8回



モデル:大部薦 真美さん

【監修】スポーツ科学部 柿本 真弓 准教授

新体操競技選手の損失・減量行動に関する調査研究を行なう他、本学の市民カレッジや地域で高齢者を対象に体操の指導に当たっています。現在、力を入れているのは「JSAボールエクササイズ」と呼ばれる、関節包（関節を包む袋）と関節包内のエクササイズ。フィットネスインストラクターの中尾和子氏と医学博士の田口幸三郎氏が共同開発した小さな柔らかいGボール（下写真のボール）を使い、関節の正常な動きを導きます。エクササイズや体操などを通して、日常生活における学生の皆さんのがんばりや、アスリートの体のケアを提案しています。



来てみて話して
二ニロの整理

ヒューマンディベロップメントセンターのご案内 (HDセンター: 学生相談室)

ヒューマンディベロップメントセンター(HDセンター)では、カウンセラーが皆さんの相談を受け付けています。例えば…大学になじめない、親しい友達ができるない、授業に興味がない、授業についているが不安、となどとならない、よく眠れない、将来のことについて迷っているなど、どんな相談でも結構です。一人で悩まずに、早めにHDセンターに来てみませんか?相談内容の秘密は守りますので、安心して相談してください。

相談時間 月・水・木・金 / 9:30~16:00 火 / 9:30~18:40

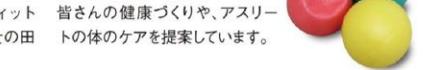
場所 学生部事務室棟3階(1階に学生課のある建物)

○本学学生のことであれば、ご家族・教職員の皆さまからのご相談もお受けしています。
○休憩できる「フリースペース」もあります。

予約・お問い合わせ 092-871-6631 (代)(内線2630)
※お電話は平日の16:30までにお願いします。

●HDセンターのウェブサイトをご覗ください
<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home1/hd1.htm>

口幸三郎氏が共同開発した小さな柔らかいGボール（下写真のボール）を使い、関節の正常な動きを導きます。エクササイズや体操などを通して、日常生活における学生の皆さんのがんばりや、アスリートの体のケアを提案しています。



グループ・セミナーのお知らせ

新入生や、「HDセンターに興味があるけれど、まだ行ったことがない」という皆さん、この機会に参加してみませんか。

ランチタイムをご一緒に

HDセンターで一緒にランチタイムを過ごしてみませんか?

●毎週月曜日 12:00~13:00(担当:屋宮)

“ほっと”して茶・茶・茶

みんなで茶をしてリラックスする時間です。楽しくゆったり過ごしましょう。

●毎週木曜日 12:00~13:00(担当:屋宮)

はじめの一歩

初対面の人と楽しく過ごす時間です。新入生や初対面の人との会話を苦手な人におすすめです。

●4/10(木)、17(木)、24(木) 13:20~14:20(担当:屋宮)

自分を魅せるためのパフォーマンス・リラックス法と自己演出ー自己的良さを知り、不安を軽減して行動するための基本的事項を教えます。一緒にパフォーマンスをしましょう。

●4/30(水) 10:00~15:00 ※出入り自由 (担当:松尾)

コミュニケーション能力を高めたいあなたへ

授業やサークル、アライバイト、面接などの社会的場面が苦手な方におすすめします。

●5/1(火) 毎週木曜日 13:20~14:20(担当:屋宮)



学長式辞 平成25年度卒業式

強い正義感と倫理観を胸に刻み 福岡大学から、新たな人生へ

学部卒業生4,010人の皆さん、ならびに大学院修生ないし博士課程前期修了1,921人の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。本学を代表して心からお喜び申し上げます。

またご家族の皆さん、さらにご列席の皆さん方に心よりお祝い申し上げます。

本日の卒業式に当たり、私から卒業生の皆さんに、錢の言葉を贈りたいと思います。

それは「正義感」と「倫理観」という言葉です。つまり、皆さんには強い正義感と倫理観を持ってこれから的人生を歩んでいくてもらいたいと思うのです。

正義感と倫理観については、アダム・スミスから、そしてまた、本田宗一郎から学んでみたいと思います。

アダム・スミスはイギリス人で、皆さんご存知の通り、「国富論」で有名ですが、これは1776年に出版されました。イギリスではちょうど、18世紀後半の産業革命の時期に当たります。

アダム・スミスは「自由な取引を基調とする市場経済が望ましい」と主張した大思想家であります。市場という言葉は、抽象的な概念で、取引関係のことを意味しますが、彼は市場のことを、神の見える手と言いました。要するに、経済活動は、自由な市場に任せなければうまく効率的にいきますと、いふことです。したがって、国家は、国事事業とか公共事業とかが限ることをすればいいので、それ以外は市場に入っしゃるといふ、「小さな政府」の考え方つまり、自由経済思想を打ち立てたわけです。

しかし、市場がうまく機能するためには、絶対的な柔

軟性も指摘しているのです。

以上のアダム・スミスの思想から学ぶことができる

わけですが、どうか皆さん一人一人がしっかりと強い正義感と倫理観という精神を持って前に進んでいくてください。

次に、本田宗一郎から学んでみます。本田宗一郎はホンダの創業者であり、最初のころは、もうばらオートバイの生産をしていたのですが、後に自動車の生産に乗り出し、今ではホンダを世界のホンダとしてグローバル企業に育て上げた人物です。彼は何十年も前の会社の入社式のあいさつで、次のようにおなじことを言っています。

「常に正しくあることこそ自分を一番強くすることである。最後の勝利を決するものは正しかかということであつて、強いか弱いかが勝敗を決するものではない」

要するに、最後は正しいか否か、つまり正義かどうかが勝敗を決めると言つたのです。本田宗一郎は「正義と道徳」という精神の重要性を主張したわけです。

そこで、皆さんには「正義と道徳」の精神を強く身に付ければ、皆さんのが不正や不祥事を起こさうしても、体内に組み込まれた「正義や道徳」の精神がそれを防いでくれます。「正義や道徳」の精神を身に付けることは、自分の身の回りで起る悪いことを跳ねのける働き

活躍されることを願つております。

最後になりましたが、ご父母の皆さんには何かとお手伝いです。

人間の精神に関わる大切な言葉はさまざまあります。が、この卒業式ではその中の一つとして、「正義感」と「倫理観」を取り上げました。皆さんにはもちろん、これまで大学生活を経験し、知識を蓄積し、知力を高めたものと信じます。この知力からも学んだことだと思いますが、人としての心構えや精神が非常に大切であると思いますので、よく噛み締めていただきたいのです。

皆さん、今後とも豊かな大きな人間として、自分自身、さらには、家族、日本の社会を支える強力な支柱として

平成二十六年三月十九日

福岡大学長 衛藤 卓也

福岡大学学長賞

輝かしい功績をたたえ、さらなる飛躍に期待

平成25年度「福岡大学学長賞」は、梅野隆太郎さん、藤嶋栄介さんの2人が受賞しました。

この賞は、在学中の課外活動において顕著な成績を収めた学生に授与するものです。正課の学びを基本に、それぞれの分野でも卓越した足跡を残した2人。この栄誉を胸に、社会人としてのさらなる飛躍を期待します。



梅野 隆太郎さん
スポーツ科学部スポーツ科学科卒業
(野球部)
・第38回日米大学野球選手権大会(日本チーム首位打者)
・第39回日米大学野球選手権大会(優勝)
(大学日本代表主将)
・阪神タイガース入団



藤嶋 栄介さん
スポーツ科学部スポーツ科学科卒業
(サッカー部)
・第29回アルクティア国際ユーストーナメント(U-20日本代表)
・第61回日本大学サッカー選手権大会(準優勝)
・第27回ユニアーバーシアード競技大会(ロシア・カザフ)
・第37回總理大臣杯全日本大学サッカートーナメント(3位)
・J1サガン鳥栖入団

ななくま通信

ななくま通信

■各方面で目覚ましい功績を挙げた学生を表彰 一課外活動成績優秀者

平成26年3月13日(木)、60周年記念館ヘリオスホールで「福岡大学給費奨学金(第二号)授与式」「学友会課外活動成績優秀者表彰式」を行いました。

「福岡大学給費奨学金(第二号)」は、課外教育活動において特異な

能力を発揮し、優れた業績を示した者を育成する制度で、今回は4人に授与されました。「学友会課外活動成績優秀者表彰」は、課外活動を通じて優秀な成績を修めた学生を半期ごとに表彰するもので、今回は1団体ならびに個人6人が表彰されました。

●福岡大学給費奨学金(第二号)授与

学友会名	氏名(表彰時の学部および年次)	大会名および種目	結果
サッカー部	藤嶋 栄介 (スポーツ科学部 4年次生)	①第27回ユニバーシアード大会サッカー競技 ②サンガ鳥栖入団	3位
野球部	梅野 隆太郎 (スポーツ科学部 4年次生)	①第39回日本大学野球選手権大会 ②阪神タイガース入団	日本代表勝利
書道部	宮田 凌雅 (経済学部 1年次生)	平成25年度全日本高校・大学生書道展	全日本高校、 大学生書道最大賞(漢字部)
musea(学外)	磯山 徹 (法学部 2年次生)	第41回マーチングバンド・カラーガード全国大会	カラーガード部門金賞 参加14チーム中金賞

●団体の部(全日本選手権優秀成績)

学友会名	大会名および種目	結果
スピードスケート部	第36回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会 女子学校対抗	優勝

●個人の部(全国大会3位以上)

学友会名	氏名(表彰時の学部および年次)	大会名および種目	結果
法律研究部	伊藤 社一朗 (法学部 2年次生)	第63回全日本学生法律討論会 質問の部	3位
卓球部	立石アルファ裕一 (商学部 3年次生)	第5回国際クラス別肢体不自由者選手権大会 ダブルス: クラス8.9.10.S統合 第5回国際クラス別肢体不自由者選手権大会 シングル: クラス9	優勝
スピードスケート部	野田 淳沙 (商学部 1年次生)	第36回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会 女子500m	2位
	辰巳 香子 (スポーツ科学部 1年次生)	第36回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会 女子1000m 第36回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会 女子1500m	優勝 3位
モーターボート・水上スキー部	宮原 麻那 (スポーツ科学部 4年次生)	日本学生水上スキー選手権 年間オーバーオールチャンピオン	3位 3種目総合優勝

●個人の部(国際試合等対象選手一覧)

学友会名	氏名(表彰時の学部および年次)	大会名および種目	結果
水泳部	金森 瑛 (スポーツ科学部 4年次生)	FINA マラソンスイミングW杯香港大会 45人中27位	出場
スピードスケート部	辰巳 香子 (スポーツ科学部 1年次生)	ユニバーシアード冬季競技大会2013(イタリア/トレントイーノ) 女子スピードスケートショートトラック 500m(25位) 1000m(11位)	出場

福岡大学への寄付者芳名一覧

本学に対し多大なるご寄付を賜り、深く感謝いたします。ここに、平成25年7月1日から12月31日の間にご寄付いただいた方々の芳名を掲載させていただきます。

- 321,949,127円
一般社団法人 福岡大学同窓会有信会 様
- 40,000,000円
株式会社 エフ・ユー・プロテクション 様
- 6,500,000円
一般社団法人 福岡大学同窓会有信会 様
- 2,000,000円
大同生命保険株式会社 様
- 750,000円
医療法人 療仕会 松本病院 理事長 松本 直樹 様
- 400,000円
公益財団法人 金澤獎学会 理事長 金澤 洋児 様
- 300,000円
医療法人 ひでのクリニック 理事長 中村 幸泰 様
- 240,000円
福岡大学附属若葉高等学校若葉会 様
- 100,000円
岩田産業株式会社 代表取締役社長兼会長 岩田 陽男 様
- 100,000円
株式会社 サンコンタクトレンズ 代表取締役 大橋 勲 様
- 100,000円
福岡鶴鱈館ライオンズクラブ 様
- 油彩画6点[數マンダラ(瓜たち)]他 大谷 哲生 様
- 乗馬用姿見(鏡) 福岡大学馬術部 福雄会 様

■福岡大学野球場が完成、落成式と記念イベントを開催



両翼100メートル、中堅122メートル、全面ロングパイル人口芝のグラウンド



屋根付きの投球練習場(6人用)



132人を収容できるスタンド



鎌田理事長、衛藤学長らが出席した落成式典の様子

平成25年12月に竣工した「福岡大学野球場」(福岡市西区西都2丁目)の落成式が、平成26年3月2日(日)に同野球場で行われました。落成式は、本学から鎌田迪貞理事長、衛藤卓也学長をはじめ、来賓として馬場隆福岡市住宅都市局局長、川畠懿子有信会理事長他の出席のもとで行われました。

落成式終了後、三島女原町内会長の始球式により、本学準硬式野球部と西南学院大学準硬式野球部、本学野球部と西部ガス硬式野球部の落成記念試合が行われました。新野球場は、両翼100m、中堅122mで電光掲示のスコアボードを設置。内外野とも全

面にクッション性に富んだロングパイルの人工芝を敷設し、132人収容のスタンド、照明灯6基や屋根付き投球練習場(6人用)を完備。管理棟にはロッカーハウジングやシャワー室などを併設しています。

また、記念イベントとして、3月8日(土)、16日(日)に小学生と中学生を対象にした「少年少女野球教室」が行われ、両日合わせて約250人の小中学生が参加しました。樋口野球部監督や渡邊コーチ(スポーツ科学部講師)をはじめ野球部員の指導を受け、参加した少年少女は目を輝かせながら熱心に練習に取り組んでいました。



落成記念試合の様子

■ 福岡大学と福岡市が「連携協定」を締結

3月13日(木)、福岡市役所本庁舎9階において、福岡大学と福岡市は、相互の知的・人的・物的資源の交流・連携を図り、地域社会の発展と人材の育成に寄与するため「連携協定」を締結しました。衛藤卓也学長と高島宗一郎市長による調印式後、会見室において記者会見が行われました。

本学と同市は、これまででも城南区などと、スポーツ教室、防犯・防災活動、ごみ・環境問題、健康づくり指導、河川清掃など、さまざまな連携に取り組んできました。本学の創立80周年に当たる本年、地域の発展や人材育成に寄与するための組織としてCOC推進協議会を同市と立ち上げます。



調印式での高島市長(左)と衛藤学長(右)



連携強化でさらなる地域発展や人材育成に寄与



記者会見で連携協定の内容を語る衛藤学長

具体的には、起業や創業を支援する「スタートアップ都市づくり」に取り組む福岡市と、九州で最も多く社長を輩出している本学が協力し、創業交流塾の開催や特定非営利活動法人・九州・アジア経営塾との連携など、本学から学生ベンチャーが生まれやすいコミュニティを形成していきます。また、生涯を通じて誰もが健康で生き生きと暮らすことができる地域づくりのために、本学が持つスポーツや健康づくりに関する多くの知識・データを活用します。例えば、アイルランドティでスローヨギングを中心とした運動を実践し、全国のモデルとなる「健康まちづくり」を行います。

■ 那珂小学校で「わくわく理科教室」を開催

2月26日(水)、福岡市立那珂小学校で5年生児童190人を対象に「わくわく理科教室」を開催しました。

理学部・大学病院の教授6人による指導・サポートの下、分光器を作製して光の観察や電子顕微鏡で微生物の観察、水玉顕微鏡を作製して身近な物の観察、液体窒素で物の変化を観察、赤外線通信装置を作製して赤外線の性質を調べました。さらに、内視鏡手術器械の操作体験授業を行い、子どもたちは身体の仕組みや専門的な技術を学びました。

観察・工作・実験を通して、子どもたちは楽しい科学の世界や高度な専門技術を体感して科学への興味・関心を高めました。



分光器を工作している子どもたち

■ 九州・沖縄地区最大規模150社による学内合同企業説明会を開催

1月28日(火)、平成27年3月卒業予定者を対象とした「学内合同企業説明会」を開催しました。平成9年から実施している学内合同企業説明会には、本学の学生の採用を積極的に考えていただける多くの企業にお越しいただいています。その数は、過去最大の150社(福岡県内の企業57社)に上りました。参加学生も過去最高の1,800人で、採用担当者の説明を熱心に聞き、情報収集を行っていました。当日は、後輩の就職活動を支援している学生アドバイザー(既に内定を獲得した4年次生)が、受付の手伝いや会場内でどのように行動してよいか分からず学生へのアドバイスにも当たり、後輩のサポートを行いました。



過去最高となる1,800人の学生が参加した学内合同企業説明会

■ 「2020 TOKYO 開催を決めた『伝える力』」山本浩氏の講演会



「2020 TOKYO開催」の成功要因を検証する



本学学生に加え、一般市民も多数参加

福大生ステップアッププログラム(FSP)の一環として、第12回「今を生きる教養講演会」を平成25年12月2日(月)、831教室において開催しました。

講師は法政大学教授の山本浩氏。「2020 TOKYO 開催を決めた『伝える力』」を演題に、元アナウンサーならではの明快なトークで講演いただきました。

日本中が歓喜に湧き上がった2020年東京オリンピック開催決定。その選ばれた理由について山本氏は、治安が安定し質の高いことを重視していました。

さらに、イスタンブールの反政府運動の高まりやマドリードの財政危機など、ライバル都市が抱えていた問題や、国際オリンピック委員会それぞの思惑が絡み合う選挙など、あまり報道されることのない招致活動のエピソードに来場者は熱心に耳を傾けていました。

最後に、自分の考えを相手に分かりやすく伝えて説得する重要性を説き、その具体策として「まず事実と向き合い」、結論が出たら「自ら進んで話し」、その際には「相手を尊重して言葉を選ぶ」という方法を披露されました。

■ 直木賞作家・日本ペンクラブ会長、浅田次郎氏の講演会を開催

福大生ステップアッププログラム(FSP)の一環として、平成25年12月10日(火)、831教室において、「第1回オーサービジット中央図書館開館1周年記念講演会」を開催しました。オーサービジットとは、作家が福岡大学を訪問し、講演会や意見交換会などを通して、作家の声を聞く企画。第1回は、直木賞作家で日本ペンクラブの会長でもある浅田次郎氏に「読書のススメ ーそうだ、図書館へ行こうー」という演題で講演いただきました。

「鉄道員」「地下鉄に乗って」など、数々の作品が映画化されている浅田先生ですが、「映像を見て小説を読んだ気になつてはいけない。活字の情報量は膨大だ。映像で登場人物の心を映すのは難しいが、文章では

心まで写しとることができる」と、書物や文章の持つ素晴らしさについてお話しさされました。また、1年に約300冊もの本を読む浅田先生は「1日に約4時間の読書時間を確保すれば誰でも1年に約300冊の本を読める」と読書を勧められました。

浅田先生は「図書館や大型書店がそろった読書大国日本に生まれたことを宝の持ち腐れにしないで」と、読書に対する思いを熱く語られました。

また、講演後の質疑応答で、「日本語の美しさとは、短歌や俳句のように小さな文章で大きな世界を表現すること。ぜひ、原稿用紙に万年筆で縦書きをしてほしい」とのメッセージをいただきました。



本を読むだけでなく、書くことの大切さも説く



会場は本学学生および一般市民の方々で満席に



学生時代の図書館の思い出を話す浅田先生

Archive

あの日からの贈り物 GIFT.05

1968

1968年 新入生歓迎ピクニック
フォークダンスで
新たな出会いと交流が



1967

1967年 新入生歓迎ピクニック
春の陽気の中、新入生がバンドの音色に
聞き入る

新たな気持ちで

戸惑いながら、恥じらいながら
先輩たちに促されて
おずおずと握った、その手の優しさ。
福岡大学で共に学ぶ者として
互いの心の琴線に触れた、春の日。

真情、熱情、友情。
喜びも怒りも、苦しさも楽しさも
真っすぐに向き合い、ぶつけ合った
掛け替えのない仲間たち。

そしてまた、新たな春。
みずみずしい緑のキャンパスで
新たな出会いが始まり
仲間たちの輪が広がっていく。